



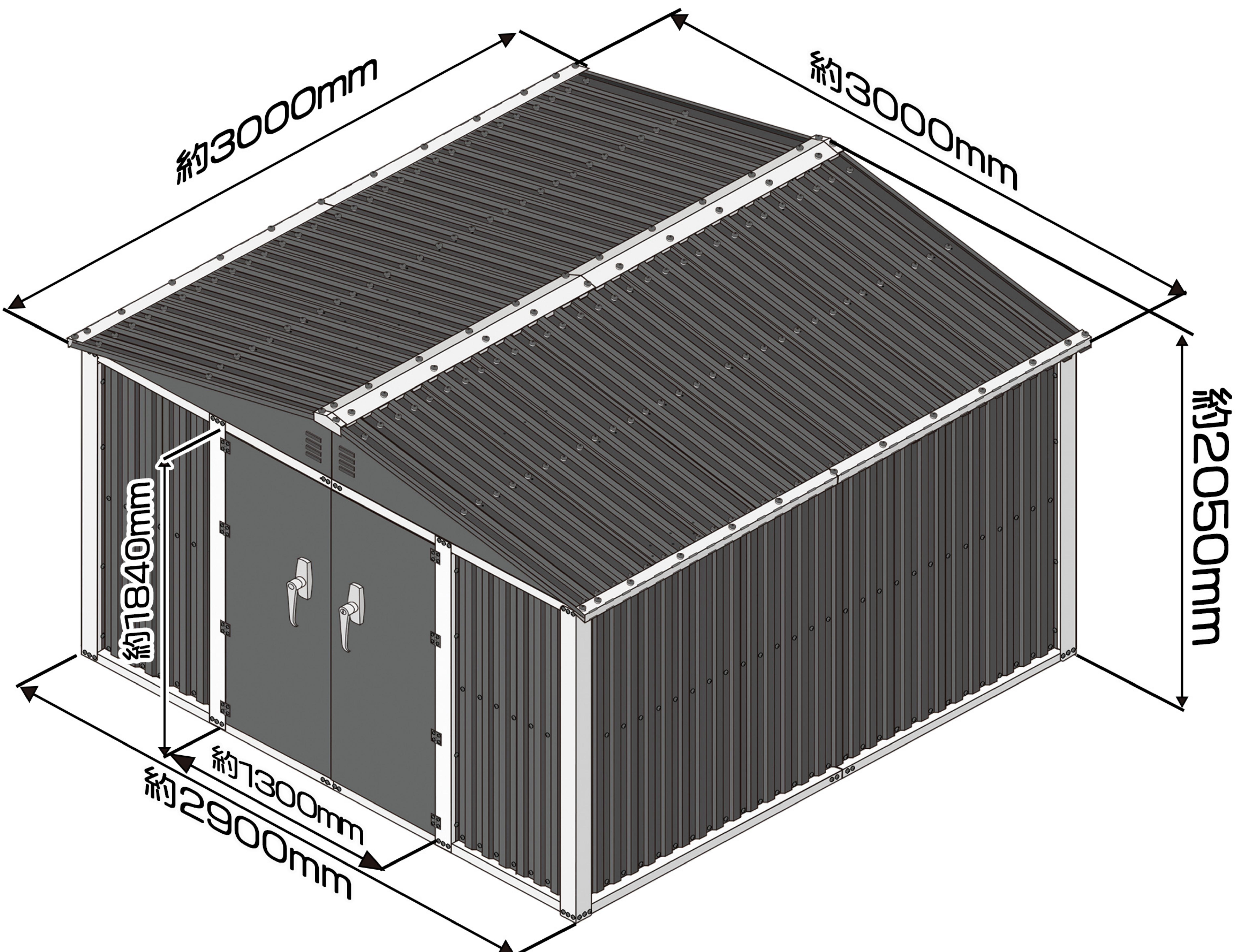
GRESS
株式会社グレス

User's Manual
取扱説明書

グレス メタル シエッド **GRESS METAL SHED**

DOUBLE DOOR・TYPE
ダブルドア・タイプ
観音開き

10×10 feet フィート



**推奨作業人数:大人2名以上
作業時間の目安:2日程度**

【はじめにお読み下さい】

安全な作業のために

【組み立て作業前に確認してください】

・大人2名以上で完成まで2日程度かかります。

・設置場所の設置条件(建築基準法など)について必ず確認してください。

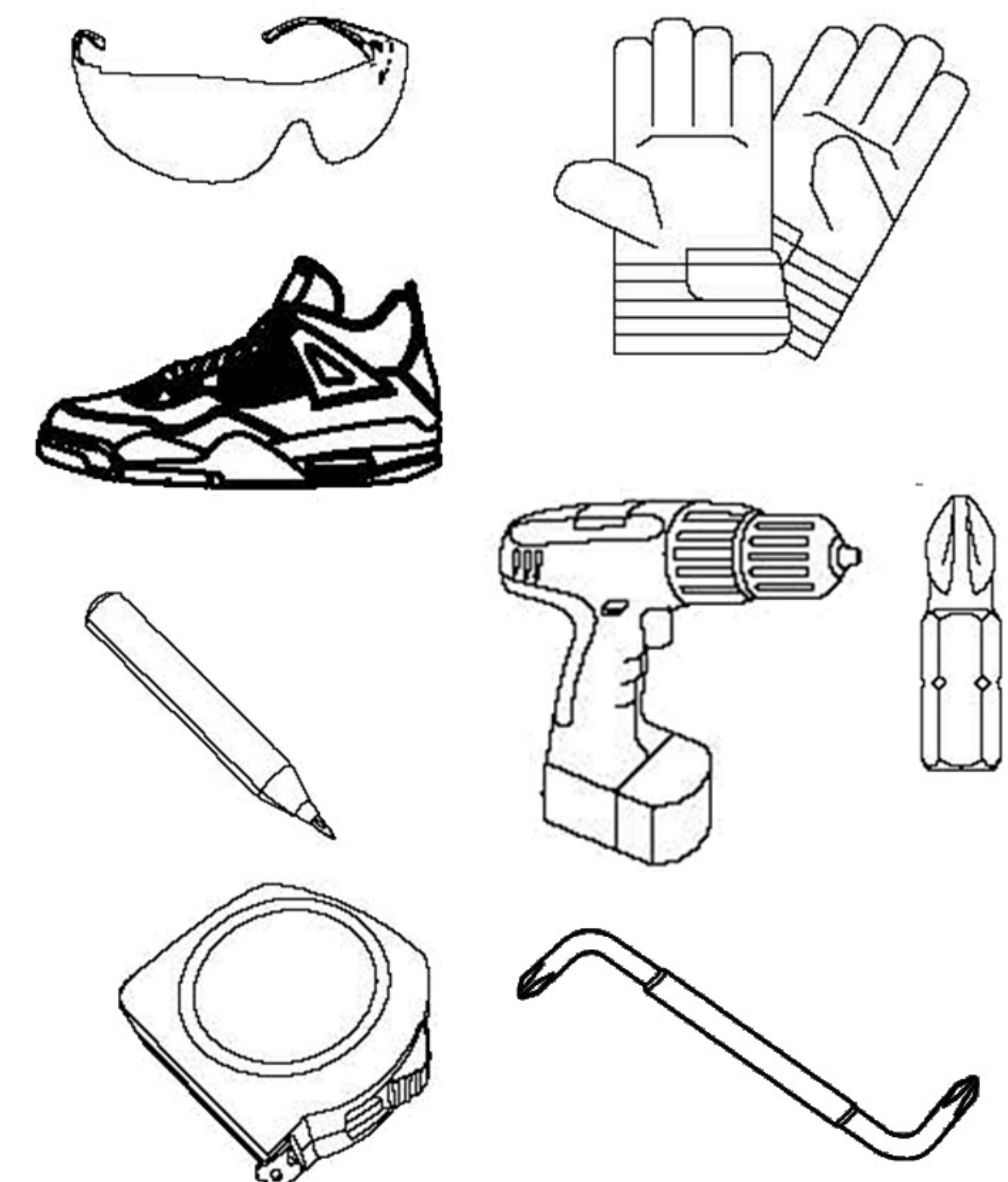
・パーツリストにて部品不足がないか確認してください。
ネジについても数をご確認ください。

・中国輸入品のため、部品に傷やへこみ、折れや曲がりがある場合があります。
使用に支障のない傷やへこみ、折れや曲がりはクレーム対象外となります。
折れや曲がりについては手やプラスチックハンマーで直してご使用ください。

・工具類は入っておりませんので、以下をご用意ください。

◎組み立てに必要な工具類

作業用ゴム手袋 安全保護メガネ 安全靴 マーカー
インパクトドライバー オフセットドライバー メジャー
脚立(高所向け)
(コンクリート基礎にアンカー施工する場合は、穴あけドリル)
コンクリートブロックの上に施工する場合は、
市販のアンカーをご用意ください。



【注意点】

※以下注意点を守らずに発生した

作業中および使用時のけがなどによる負傷について
弊社は責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

・必ず水平な場所にて組み立てを行い、設置してください。

水平でない場所で組み立てますと歪みが生じ、
ネジ穴がずれたり雨漏りや破損の原因となります。
ネジ穴がずれた場合は部品を引っ張って穴を合わせてから取付してください。

・組み立て途中の壁パネルは風の影響を受けやすくなります。

倒れて曲がってしまったり、けがをしないようになるべく風のない日に作業してください。

・雨の日や風が強い日、気温が高い日は危険ですので作業しないでください。

・ネジやボルトを使用する工程では

すべて仮止め→本締めの順番で作業すると穴が合わせやすくなります。

・危険ですので作業中はお子様を近づけないでください。

【はじめにお読み下さい 2】

安全な作業のために

- ・鋭利な部品が多くけがや目にごみが入るのを防ぐために
作業時は必ず作業用ゴム手袋・安全保護メガネ・安全靴を着用してください。
- ・万が一ネジ穴より雨漏りする場合は、ネジ穴にコーティング処理を施してください。
- ・風雨による倒壊防止のためアンカー施工による固定を推奨致します。
※この商品に床材は付属しておりません。
必要に応じて、お客様ご自身でご用意の上、施工してください。
- ・扉は使用時以外は閉めてください。
風により破損やけがをする恐れがあります。
- ・屋根は落ち葉などがたまらないように
定期的に掃き掃除できれいに保つようにしてください。
特に積雪は重量があり倒壊の危険がありますのですみやかに取り除いてください。
- ・化学薬品などを物置の中に保管しないようにしてください。

耐風・耐雪等、自然災害について

このメタルシェルトは耐風約20m/s,耐雪約20cm程度まで
耐えられる設計になっています。
ただし、積雪時は早めの屋根パネルの除雪を行ってください。

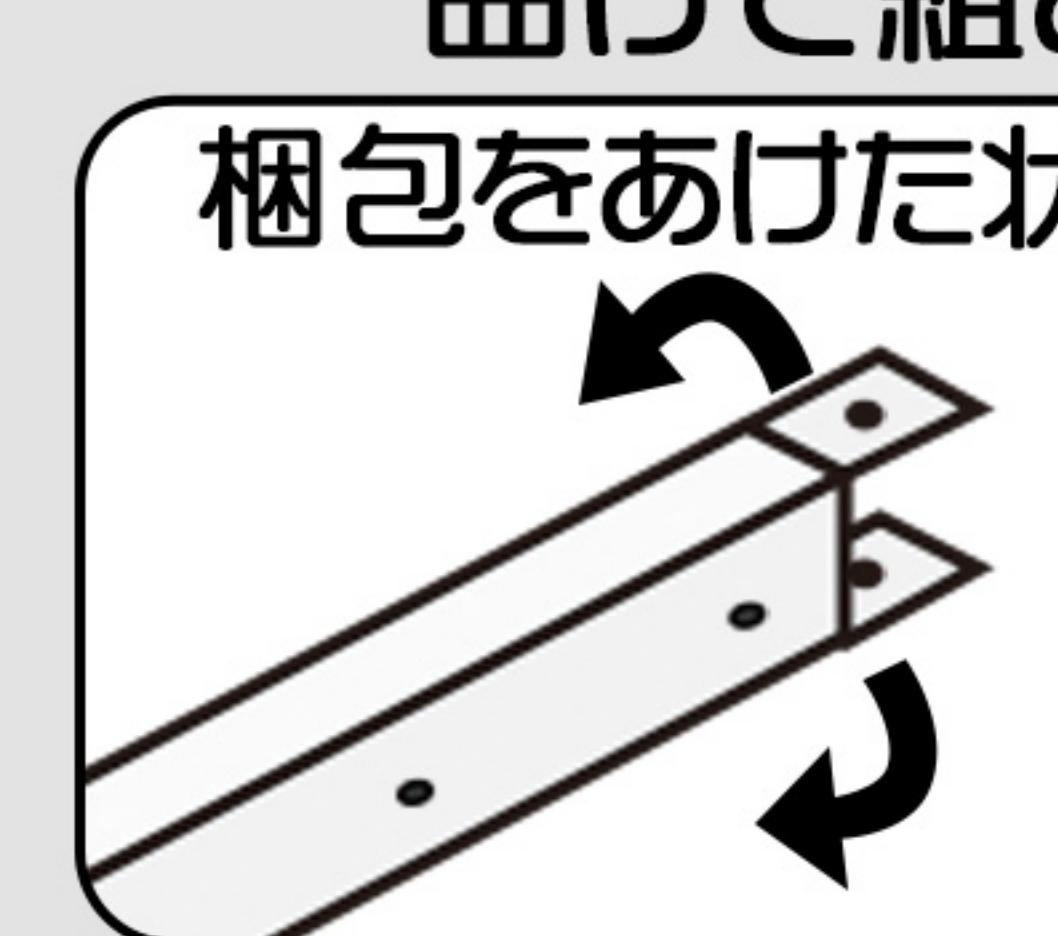
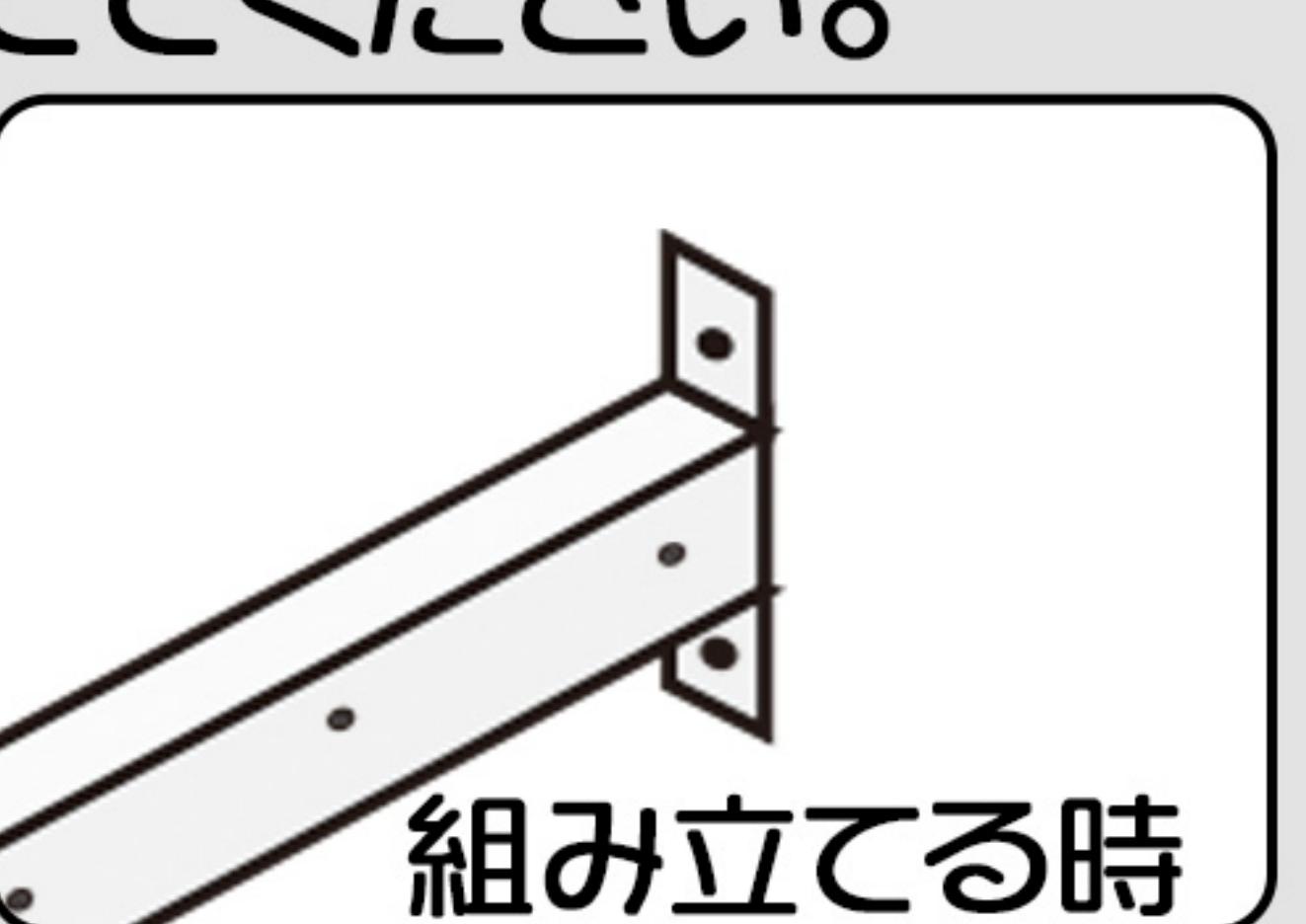
また、台風や積雪などの自然災害にかかる損害については
保証出来かねますので、ご了承ください。

台風の影響を受けやすい地域や、豪雪地域では
お客様にてご使用前に補強をお願いします。

当店では補強材の取り扱いはありません
お手数ではございますが、ホームセンター、量販店等で
ご用意いただけますようお願いいたします。

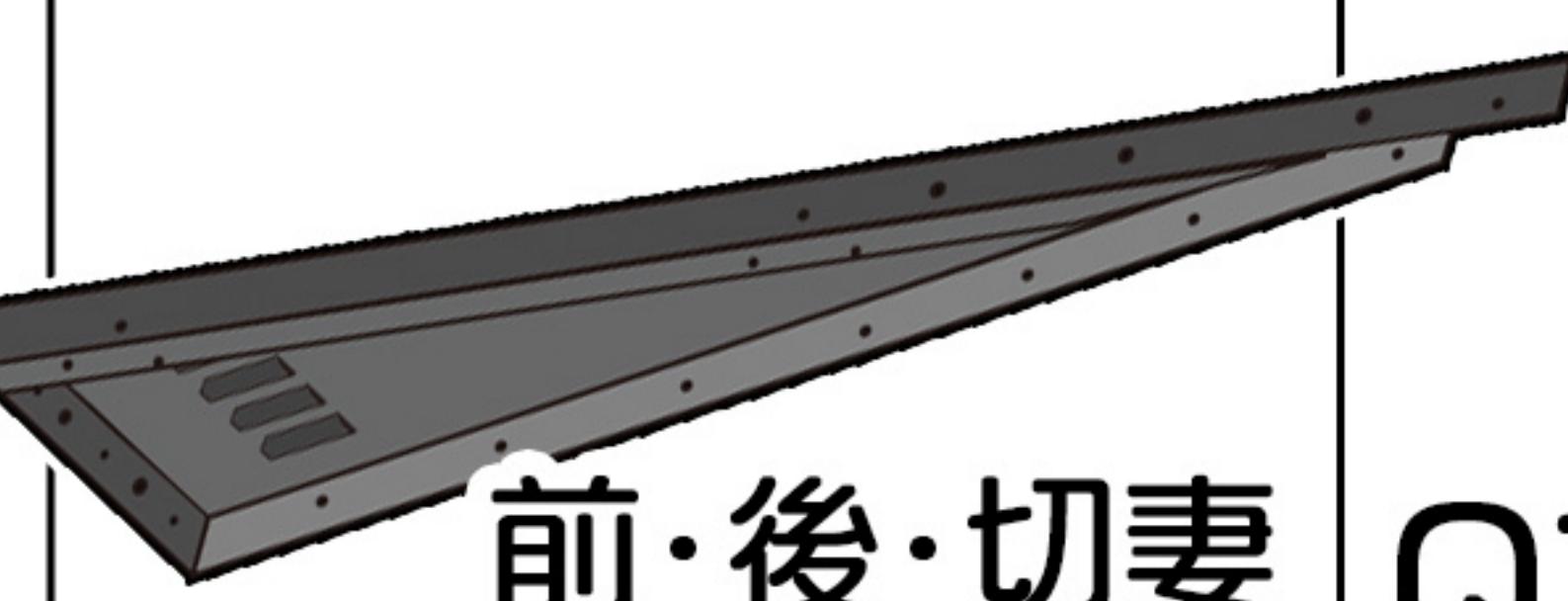
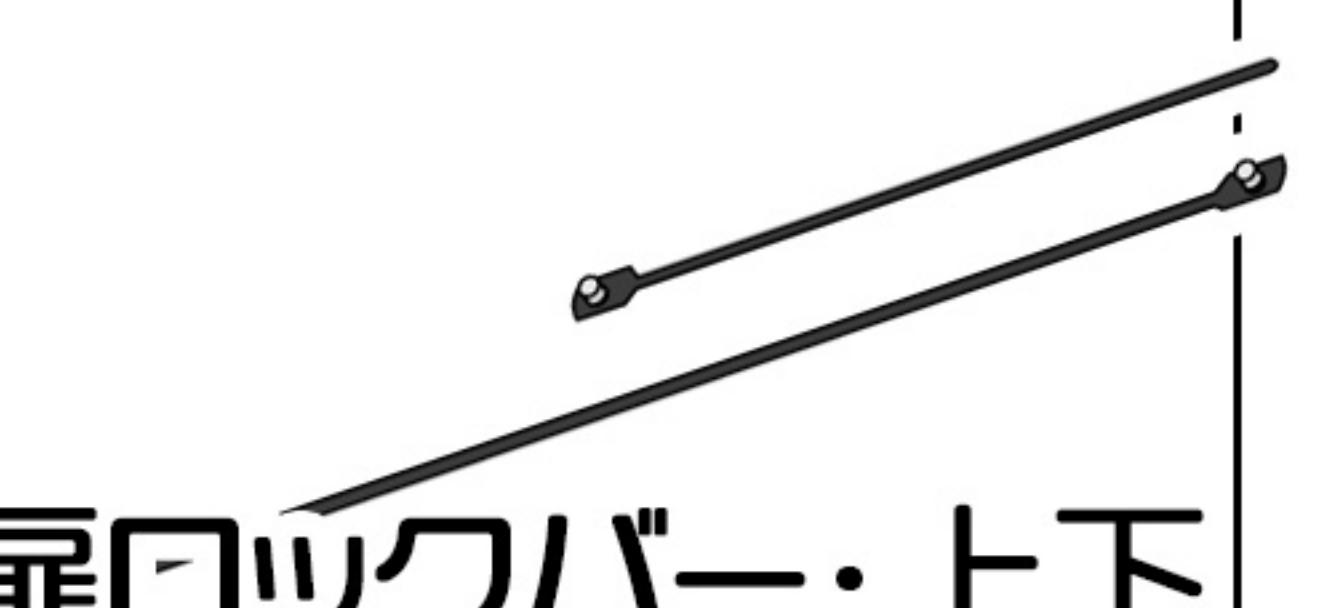
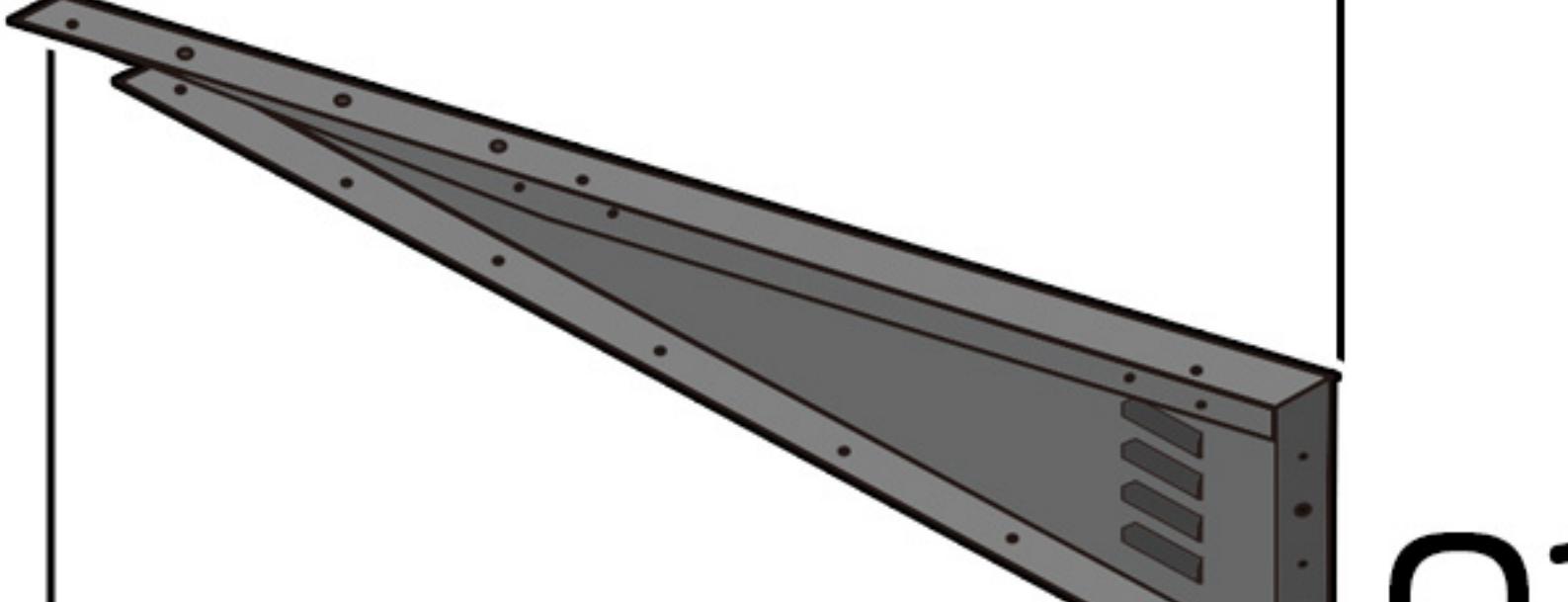
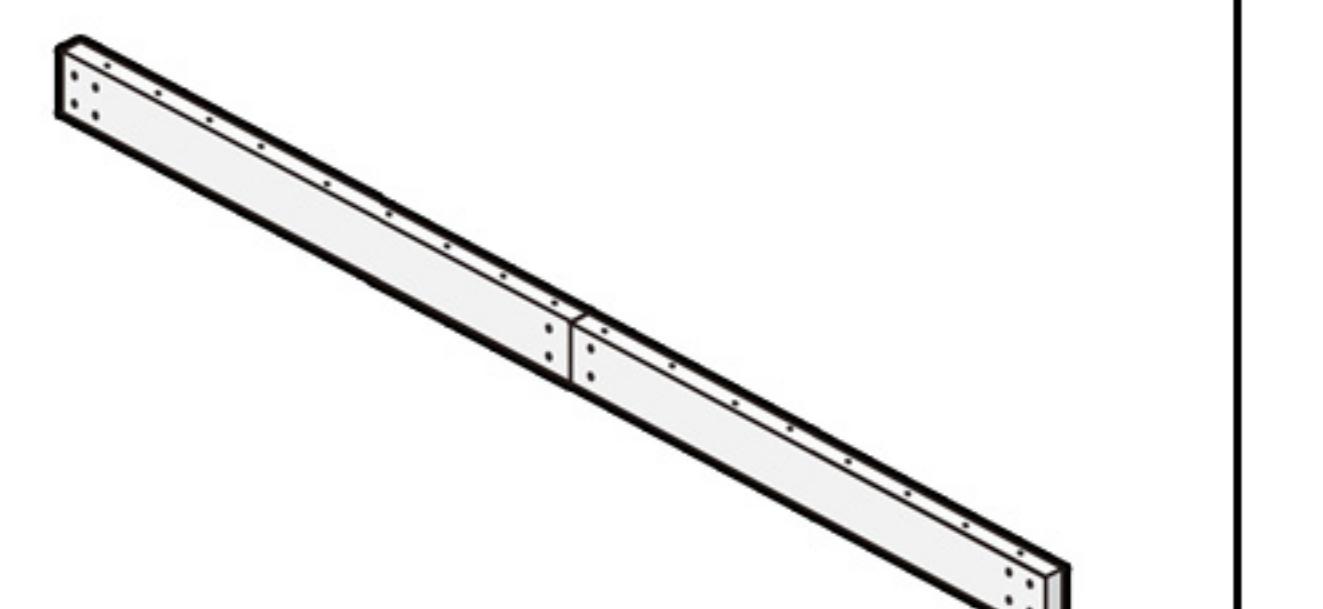
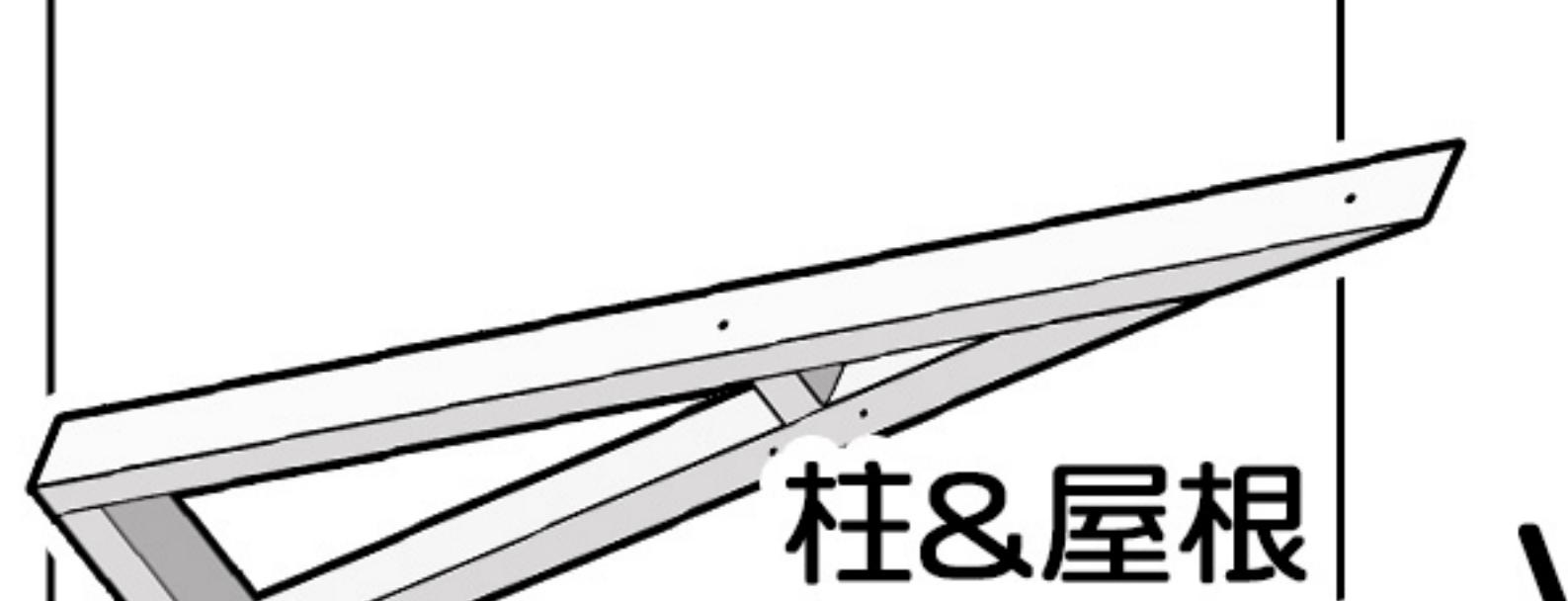
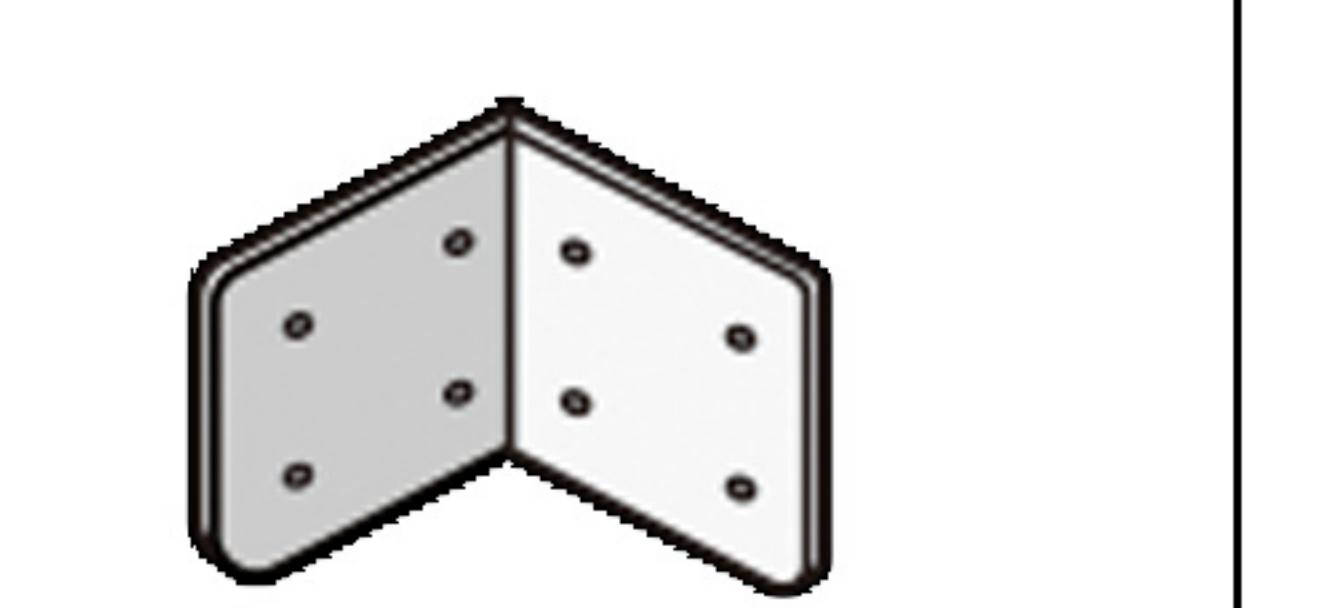
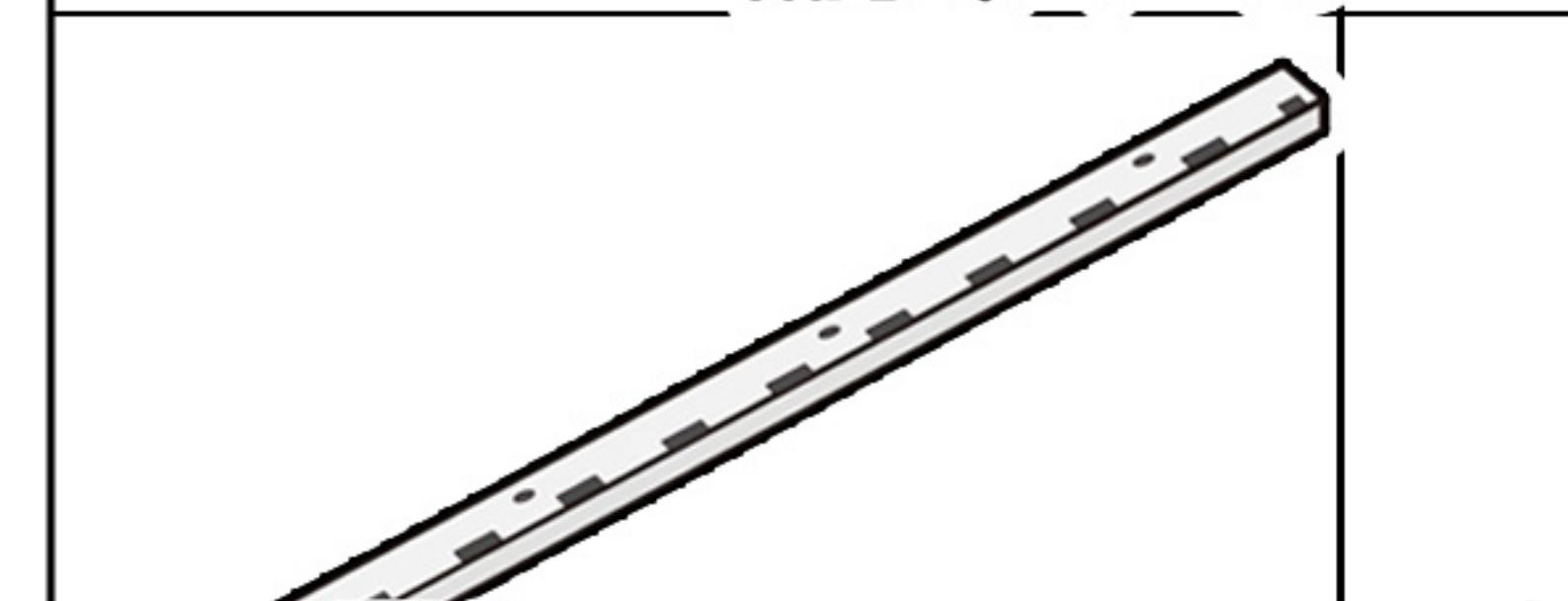
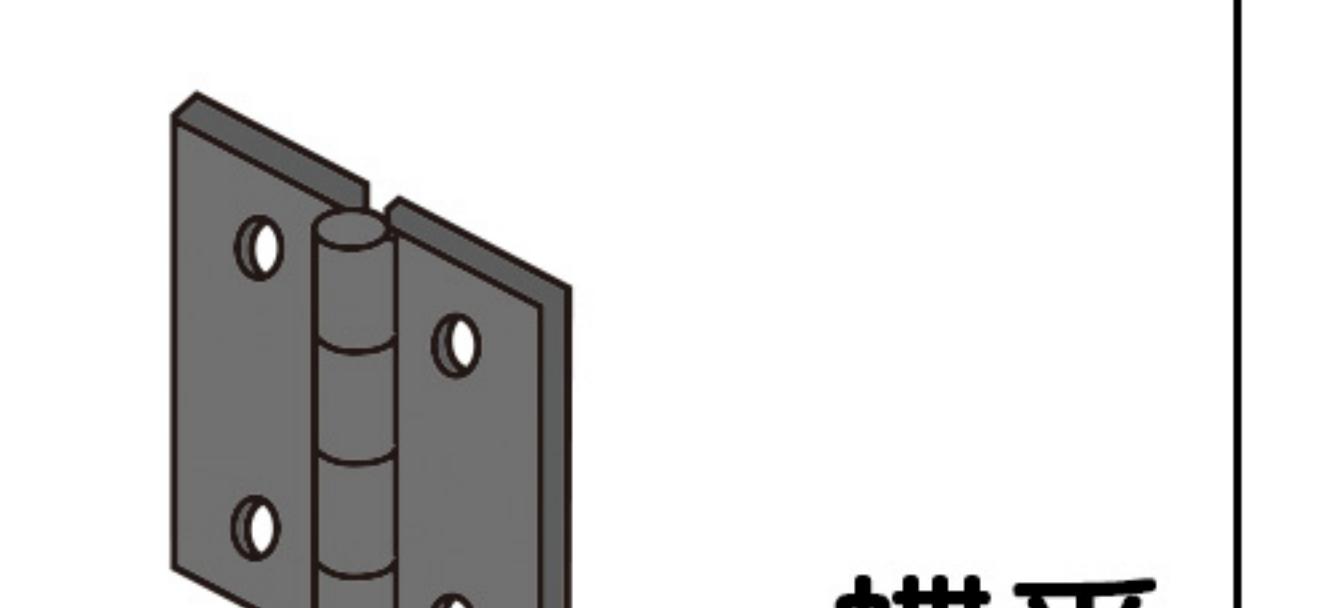
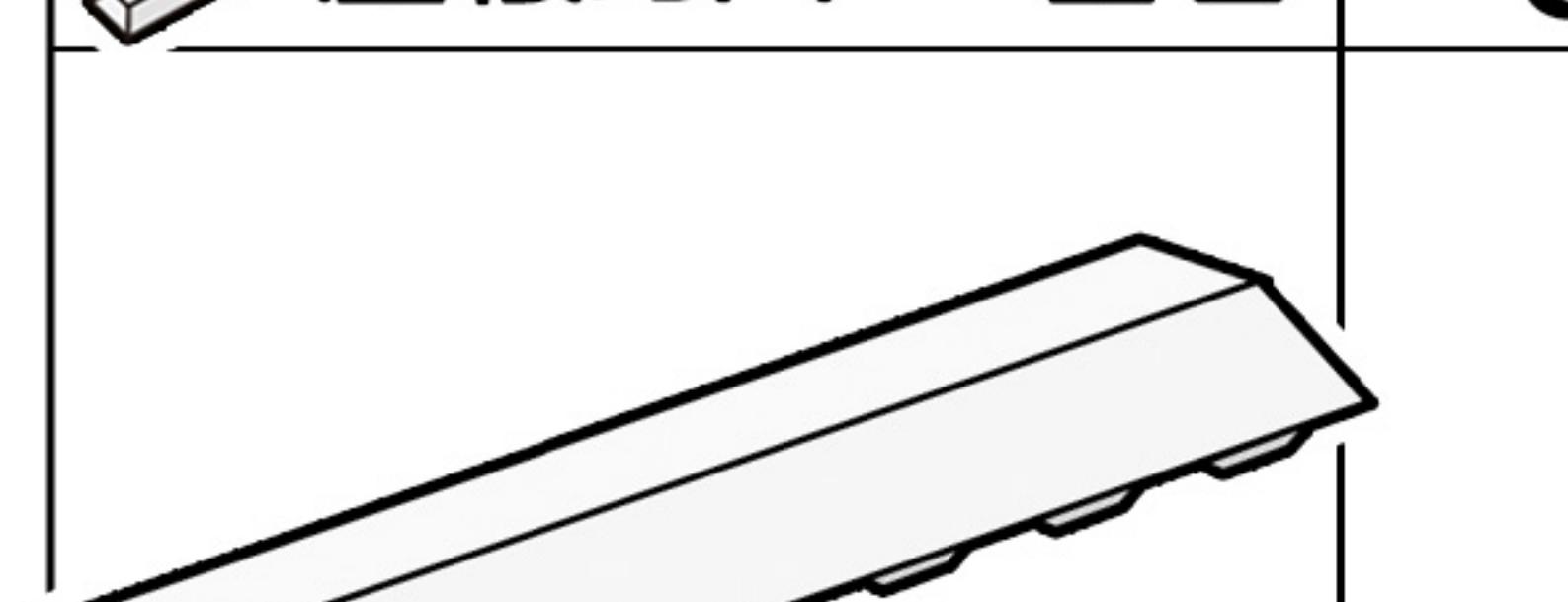
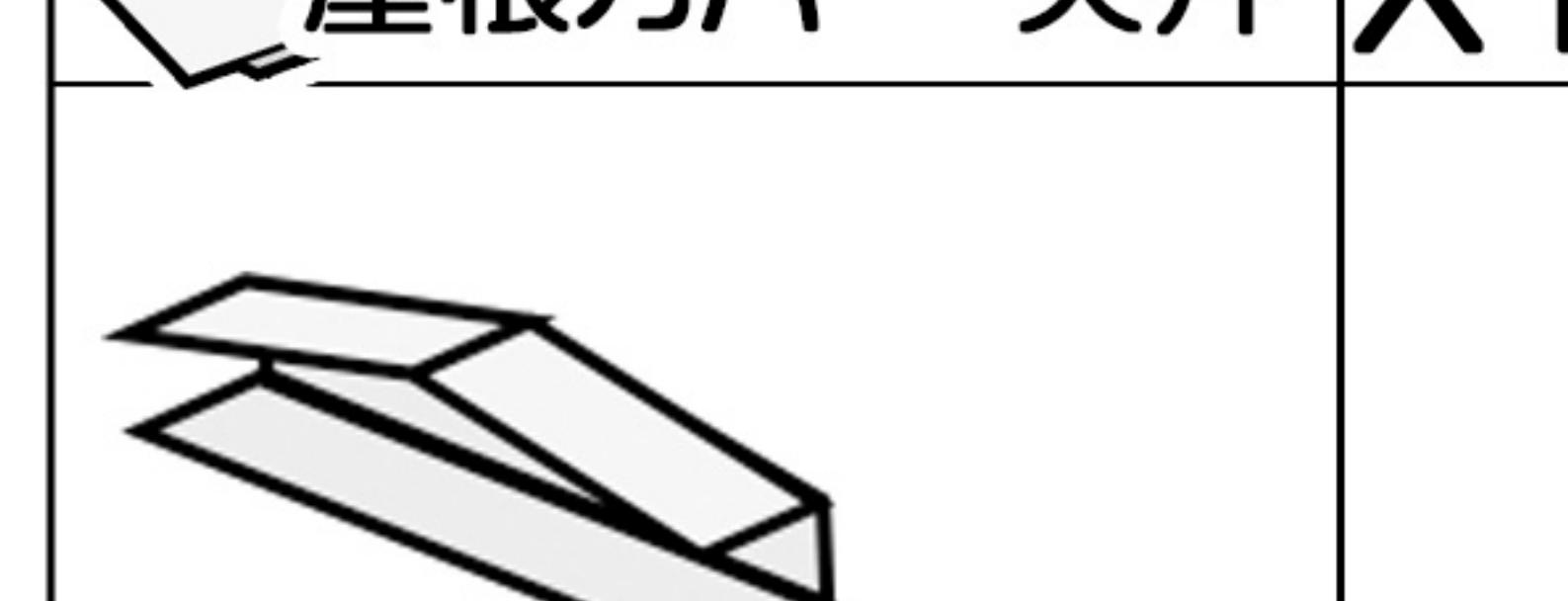
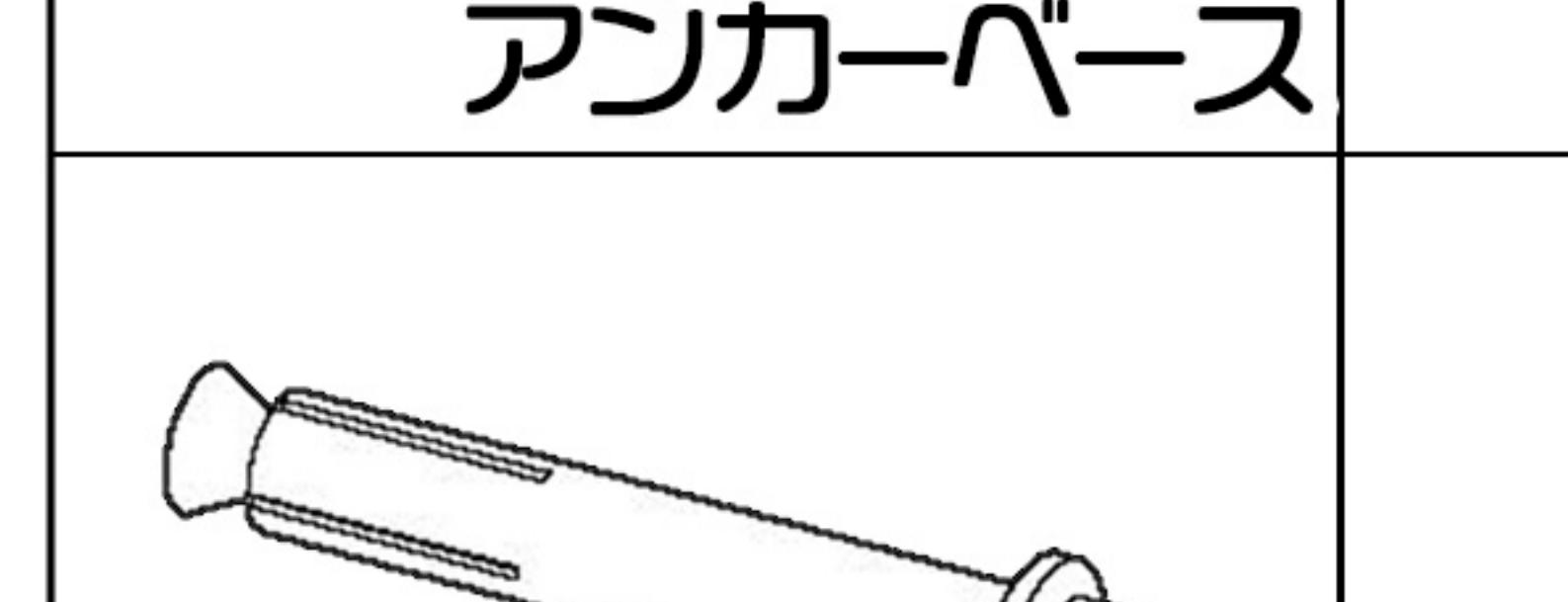
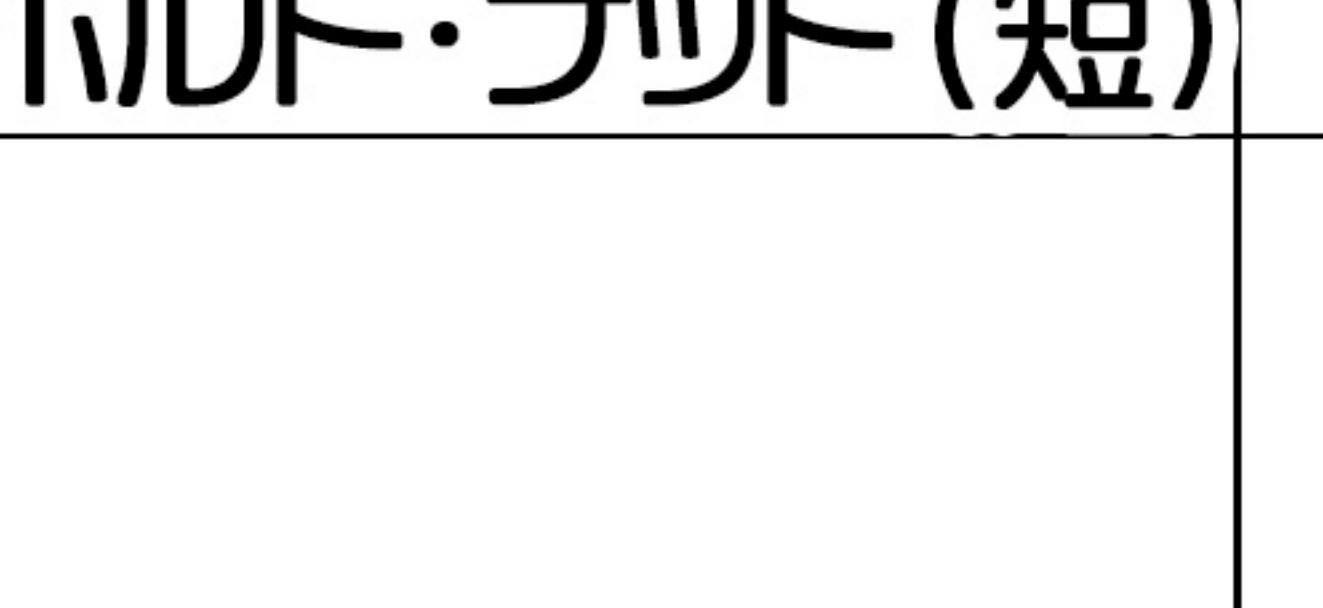
パーリリスト

大文字・小文字表記で違う部品がありますので、ご注意ください。

部品画像	部品番号	数	check	部品画像	部品番号	数	check	
壁パネルA	A1	10		上下基礎左	K10-1	8		
壁パネルB	B1	21		上下基礎右	K10-2	8		
左ドアパネル	D2-1	1		補強バー・正面	M3	2		
右ドアパネル	D2-2	1		補強バー・後方	M10	6		
ドアストッパー	L1	1		梁・補強バー	P10	8		
屋根パネル	S-E10	18		<p>梱包の為、P10の補強バーの端はまっすぐになっています 曲げて組み立ててください。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>梱包をあけた状態</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>組み立てる時</p> </div> </div>				
屋根の端部分	S-F10	4						
取り付け 補強バー	N	13						
四方柱バー	G1	4						
ドア取り付け用柱	H2	2						

パーリリスト

大文字・小文字表記で違う部品がありますので、ご注意ください。

部品画像	部品番号	数	check	部品画像	部品番号	数	check
	Q10-1	2			g	1	
	Q10-2	2			W10	2	
	V10	2			W	8	
	U10	4			J	8	
	X10*10	2			Z	32	
	a10	2			b	991	
	f	4			e	276	
	C	4			d	2	
	Y1	1					
	Y2	1					

はじめに組み付けておくパーティ

はじめに組み付けておくパーティがあります。
後で組み付けても大丈夫ですが、効率よく組み立てる為に
最初に組み付けておくことを推奨します。

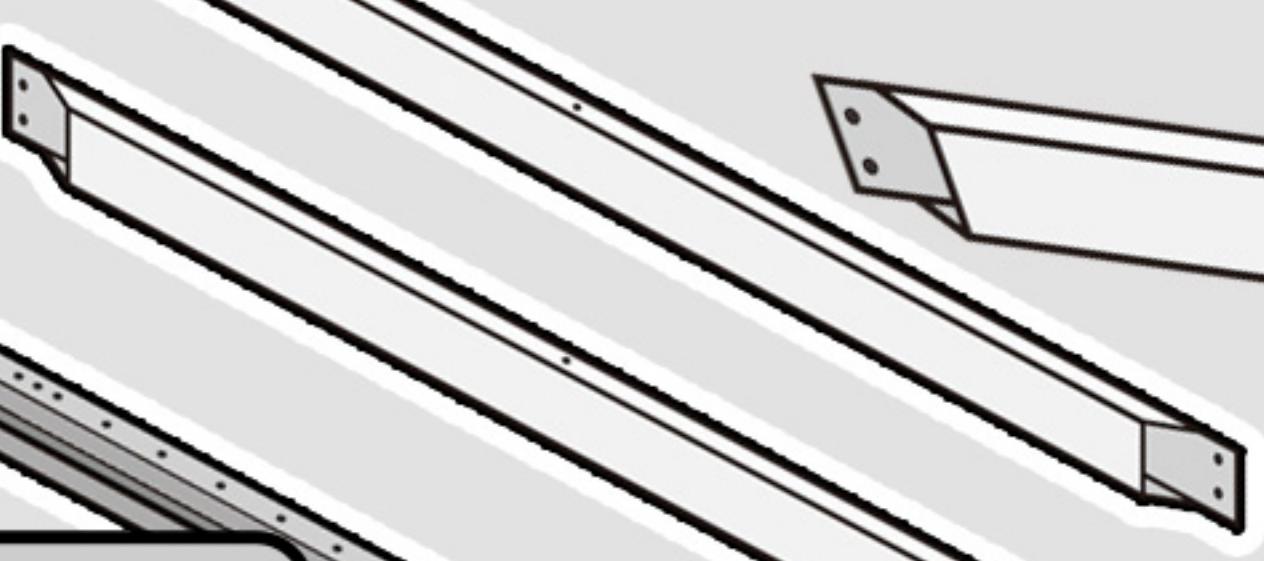
梱包の関係上、大きなパーティの中に入っているもあります。
気をつけてご確認ください。
パーティ数の確認がしづらくなつており、ご面倒をおかけします。

工場の生産の関係でパーティ名の大文字・小文字等があります。
くれぐれもパーティの確認にご注意いただきますよう
よろしくお願ひいたします。

はじめに組み付けておくパーティ 2

M10(左右後方補強バー/パーティ)

M10×2



N



bx12

穴にあわせらるネジを使い
取り付けます。

M10のパーティにN補強バーを
内側のネジ穴にあわせて
差し込み取り付けます。

左側同様にbのネジを使い
取り付けます。

左右後方上下分、
合計3本作成してください。

組んだパーティにM10のパーティを
Nのネジ穴にあわせて
差し込み取り付けます。

K10(上下基礎パーティ)

K10-1

K10-2

N



bx4

K10のパーティに
N(補強バー)のパーティを穴に合わせて
差し込み、ネジ(b)で取り付けます。

Nの穴の位置に合わせ
K10のパーティをはめていきます。

ネジ(b)でとめて完成です。
前後左右上下分、
合計8本作成してください。

W10(地面補強パーティ)

W10×2

N

W×4

bx16

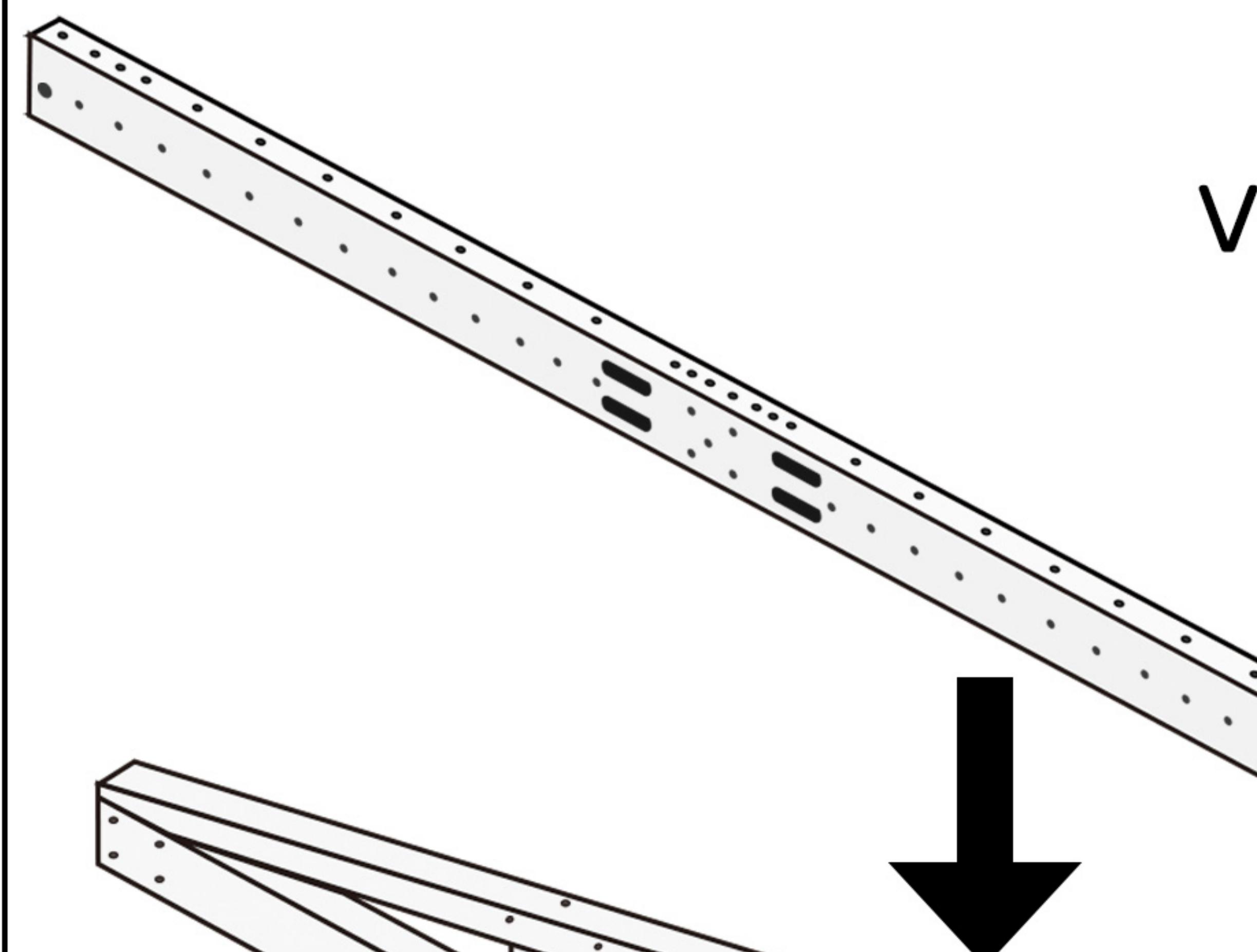
W10のパーティに
N(補強バー)パーティを穴に合わせて
差し込み、
ネジ(b)で取り付けます。

右側も同様に
差し込み、bのネジを使い
取り付けます。

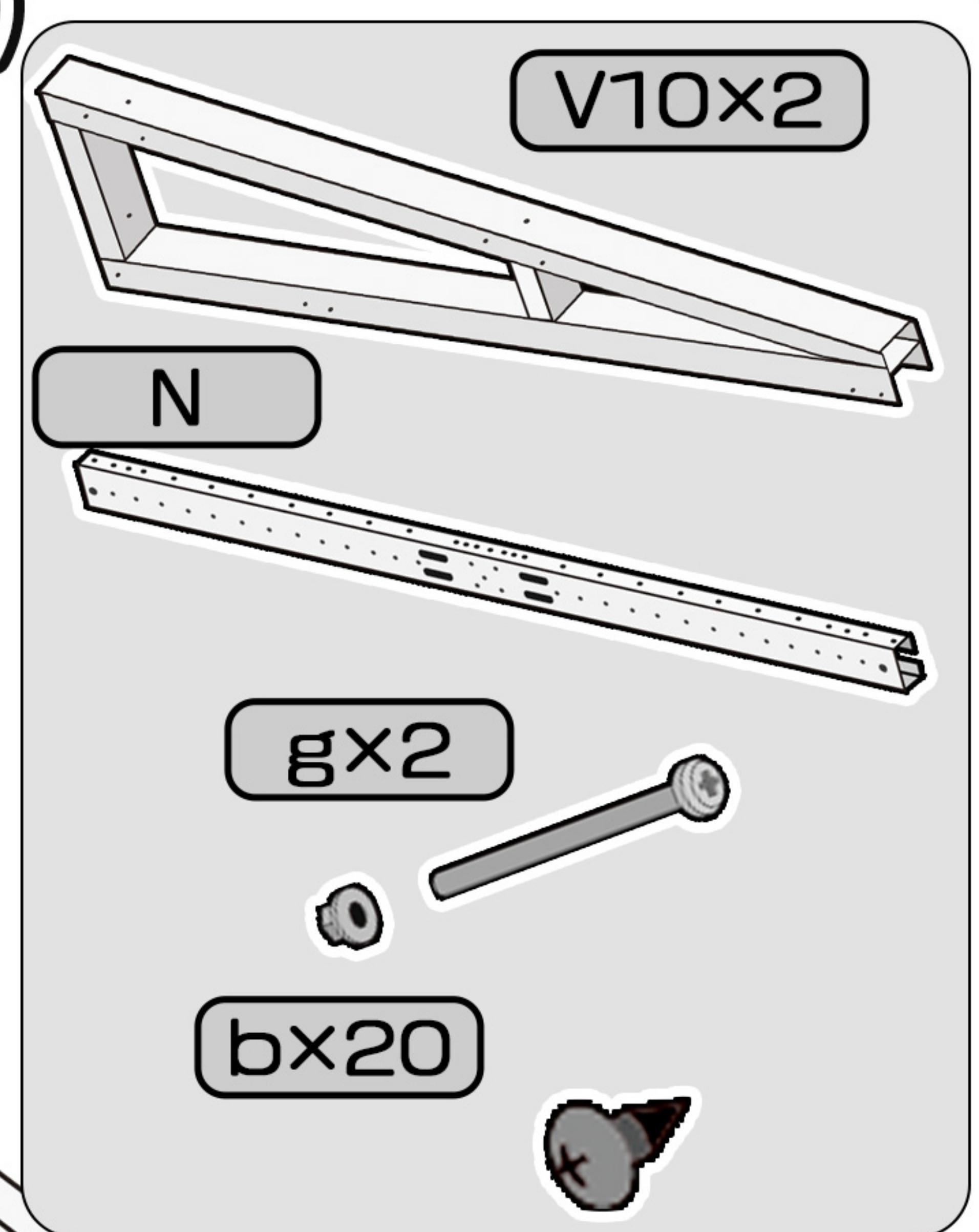
両端部分に留め金(W)を
穴にあわせて
ネジ(b)で取り付けます。

はじめに組み付けておくパーティ 3

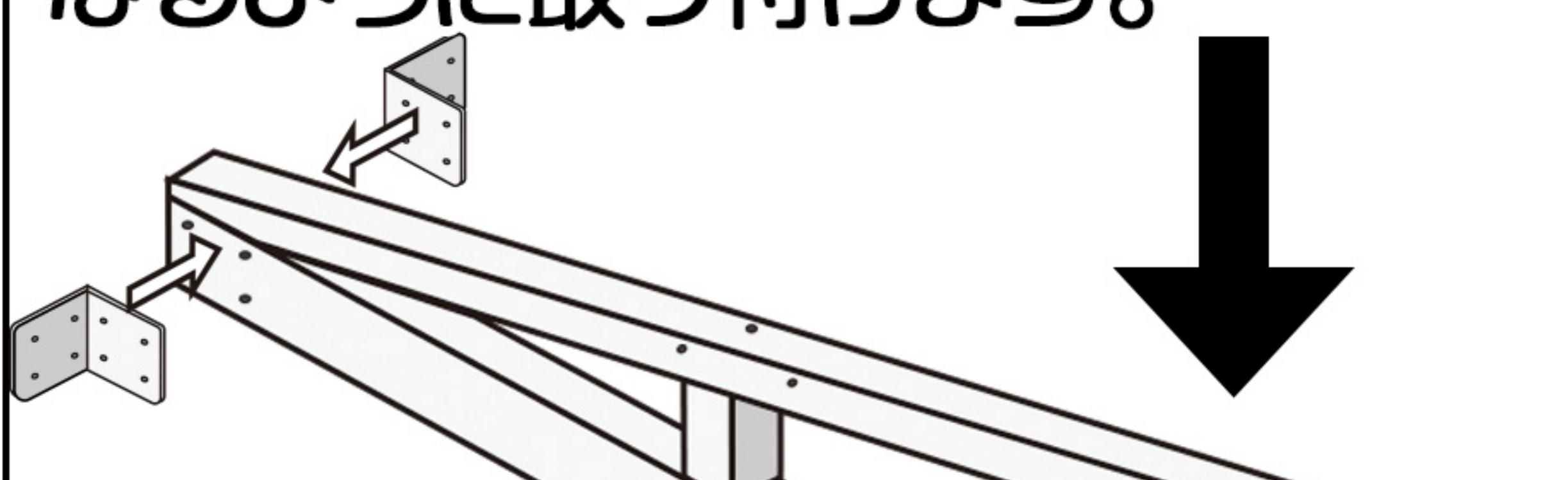
V10(柱&屋根補強パーティ)



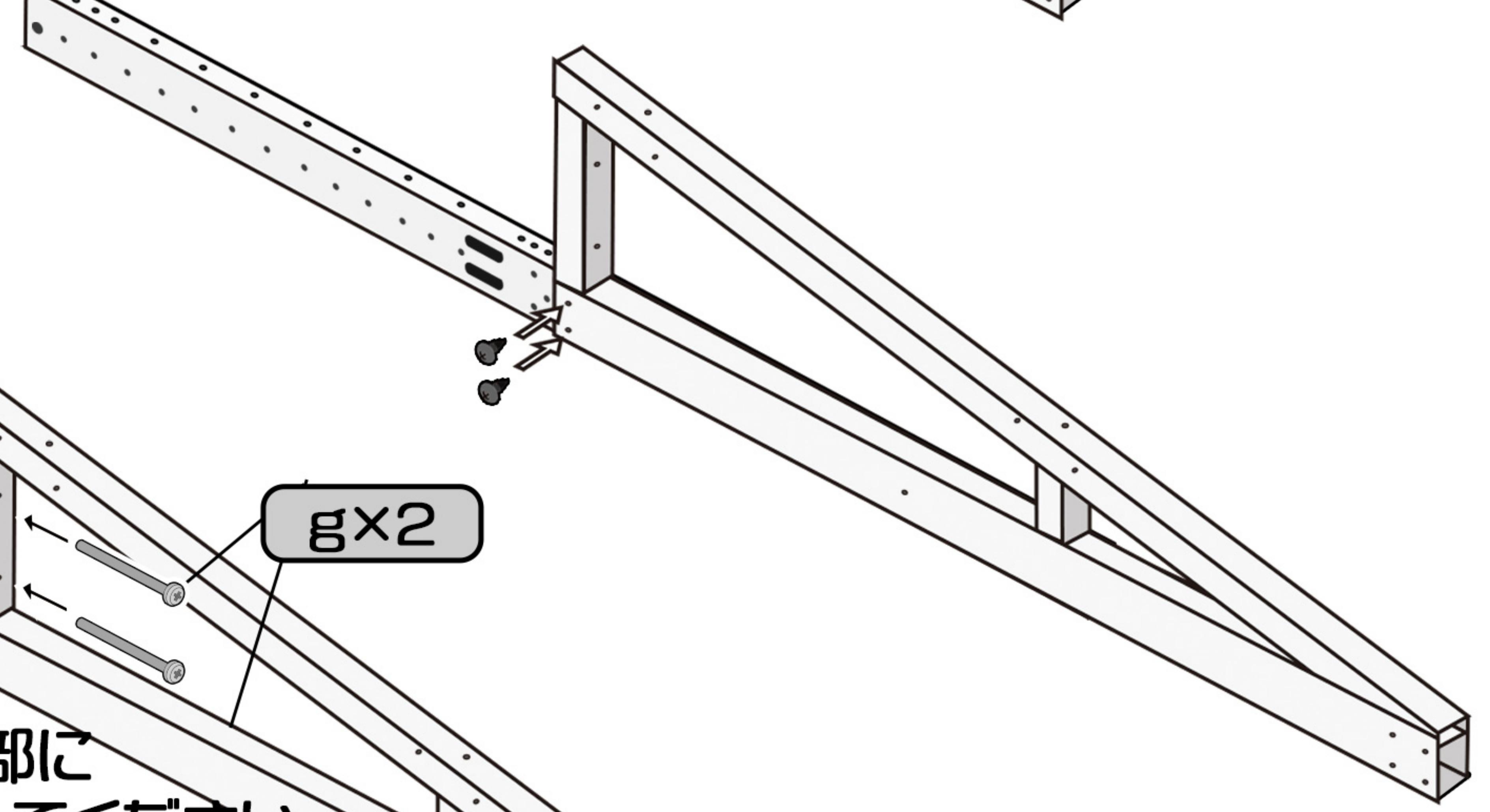
V10パーティにN(補強バー)を
差し込み穴に合わせて
取り付けていきます。



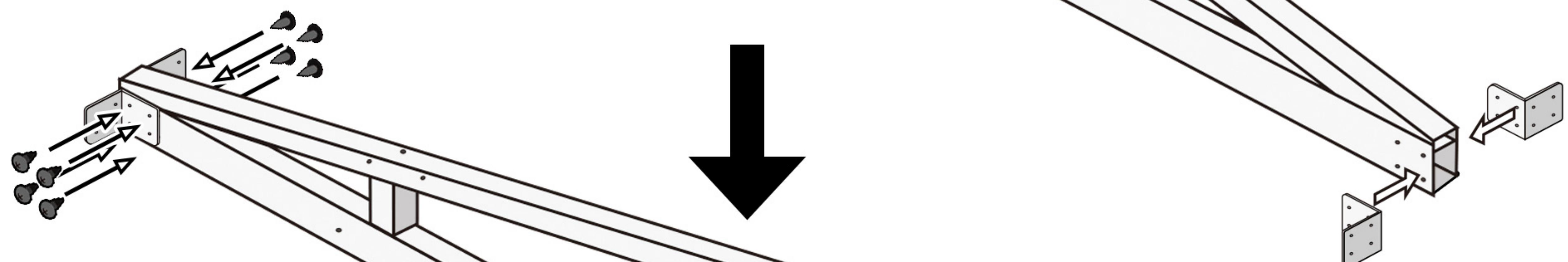
組み合わせた後
h1の穴にあわせて
Tパーティを屋根の形に
なるように取り付けます。



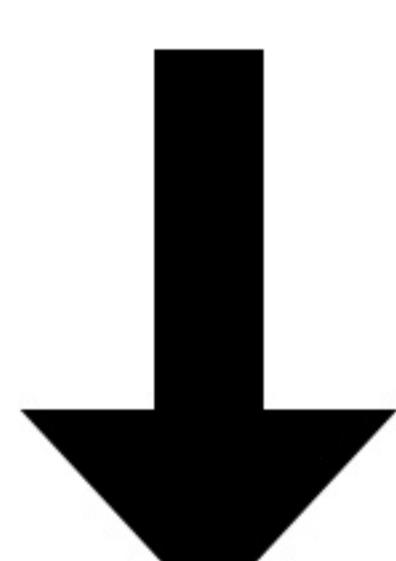
接合部をbのネジで固定していきます。



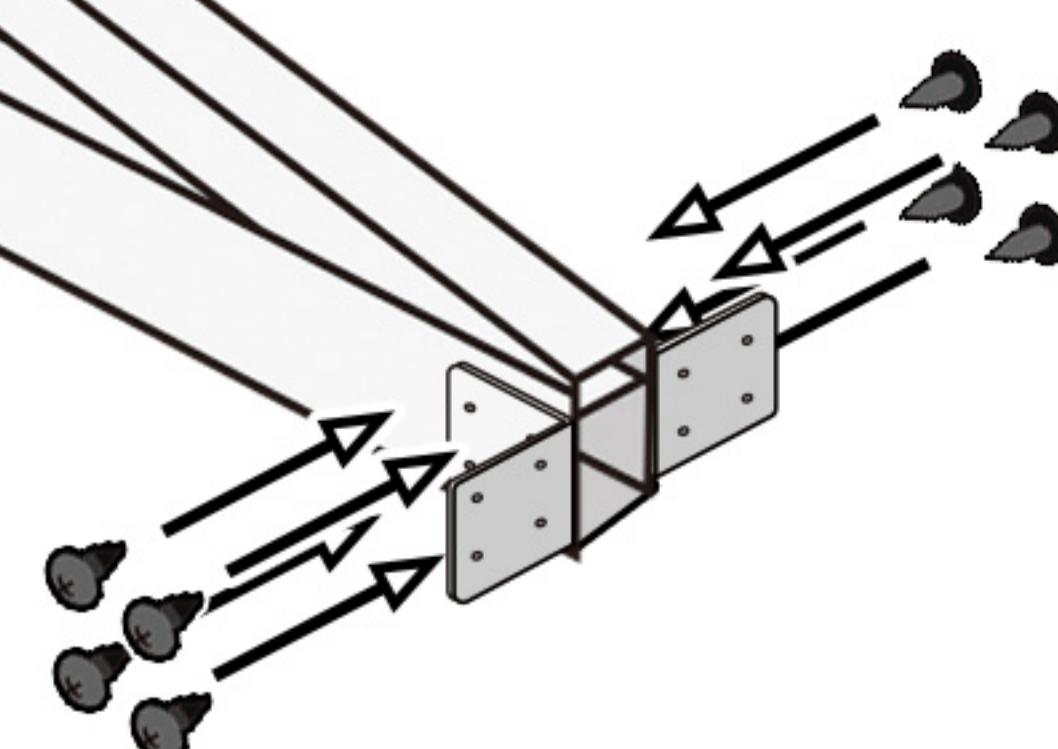
Nとの接合部を
bのネジで固定していきます。



V10同士の接合部に
g(ボルト、ナット)で固定してください。

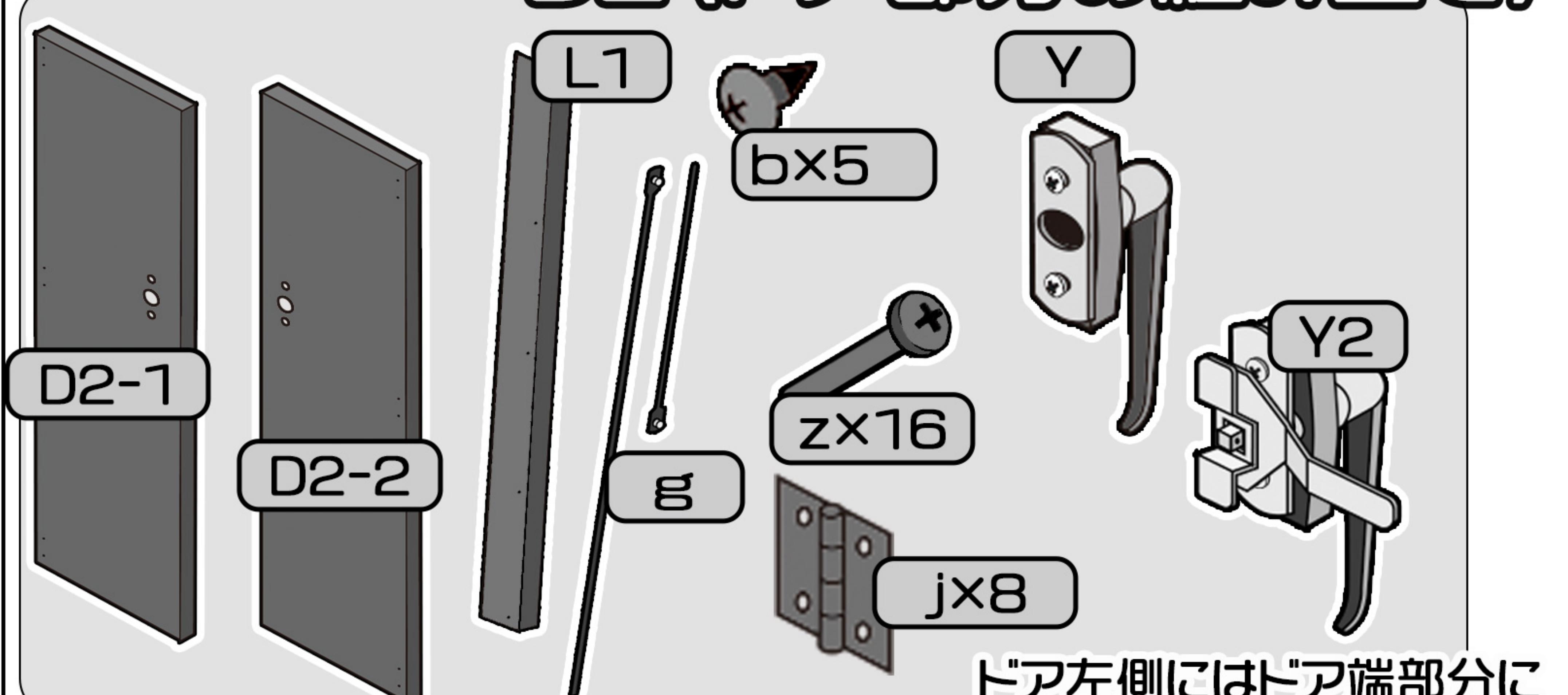


両隅部分に、留め金(W)
を取り付けます。
ネジ(b)で固定します。



はじめに組み付けておくパーティ 4

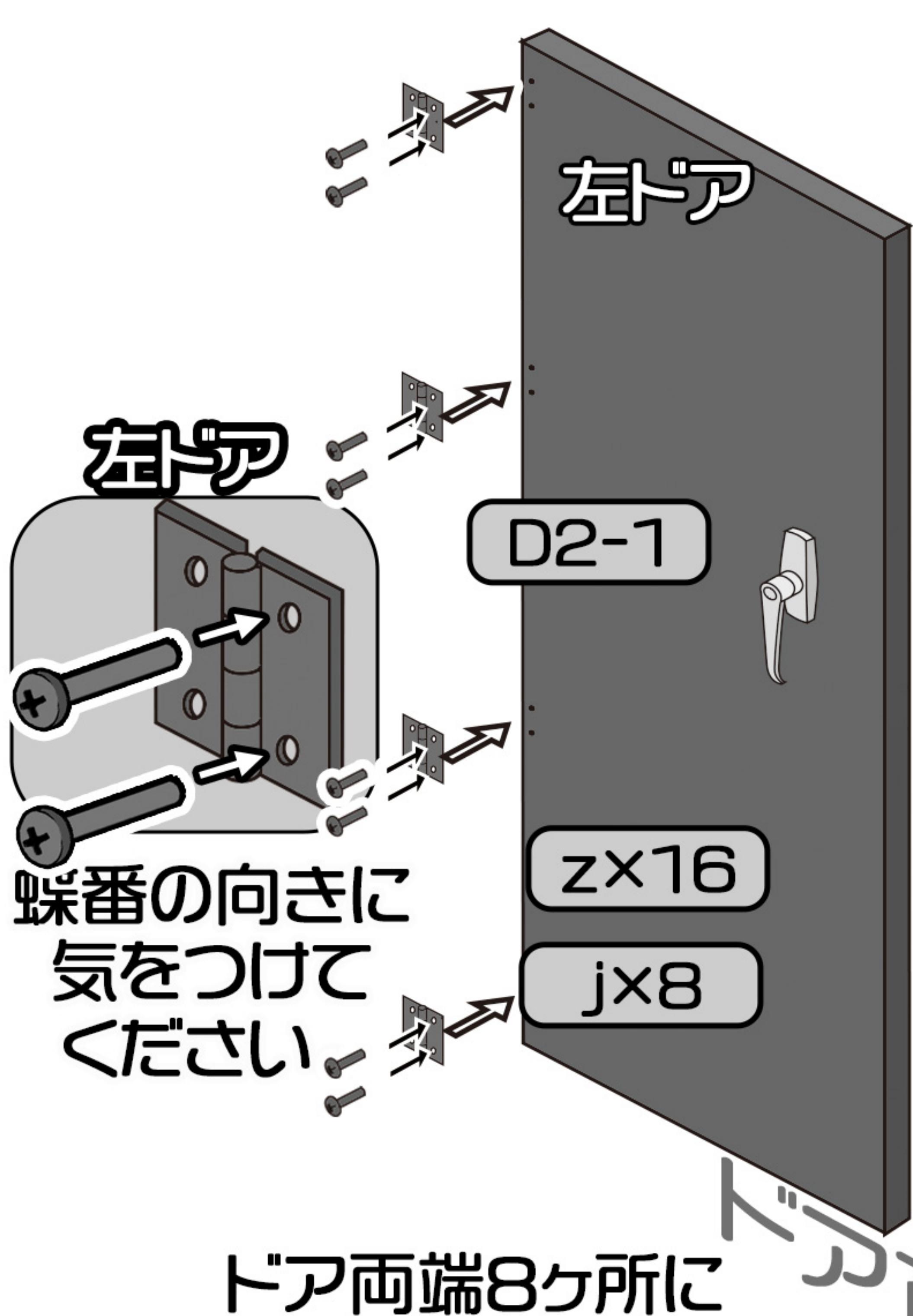
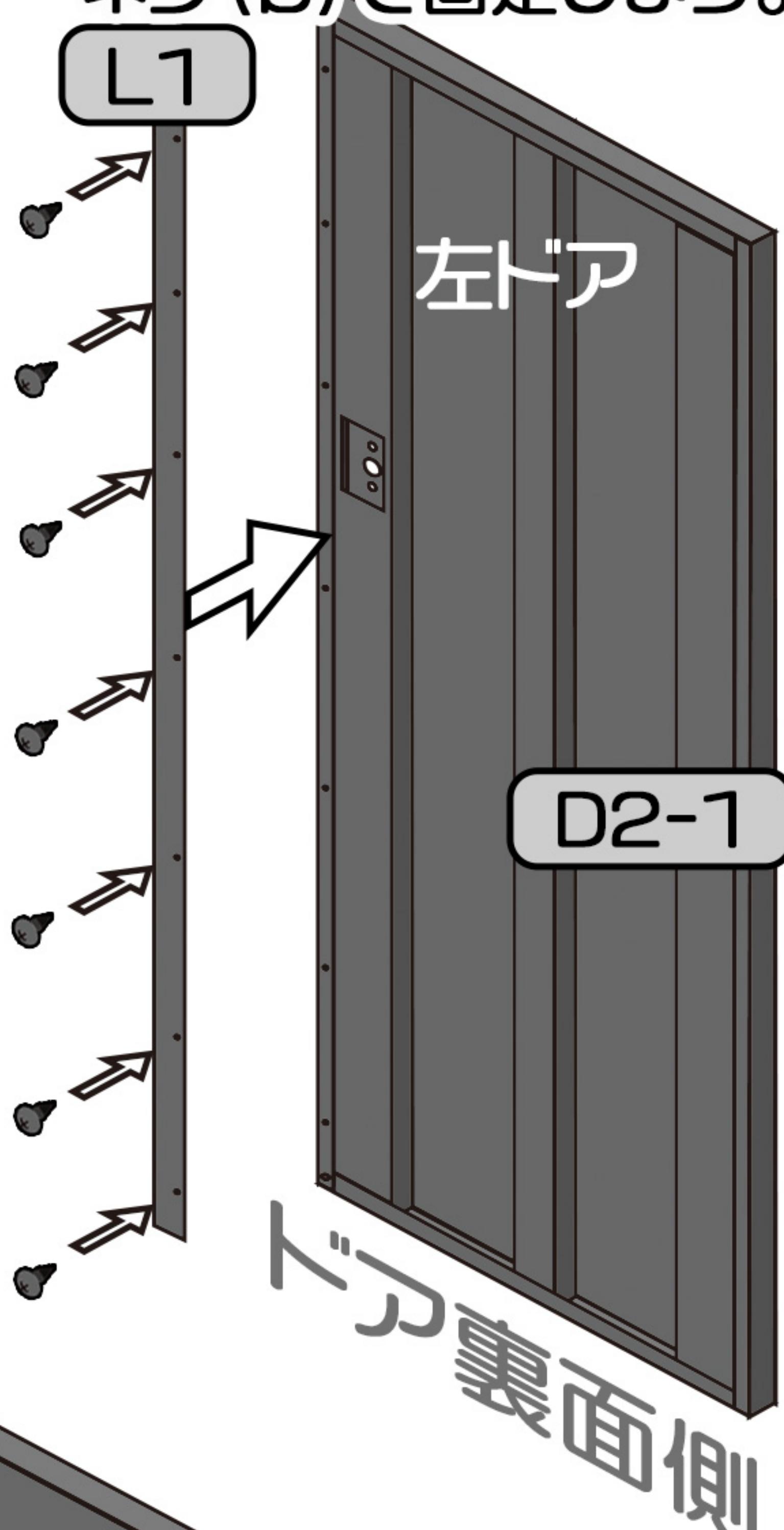
D2(ドア部分の組み立て)



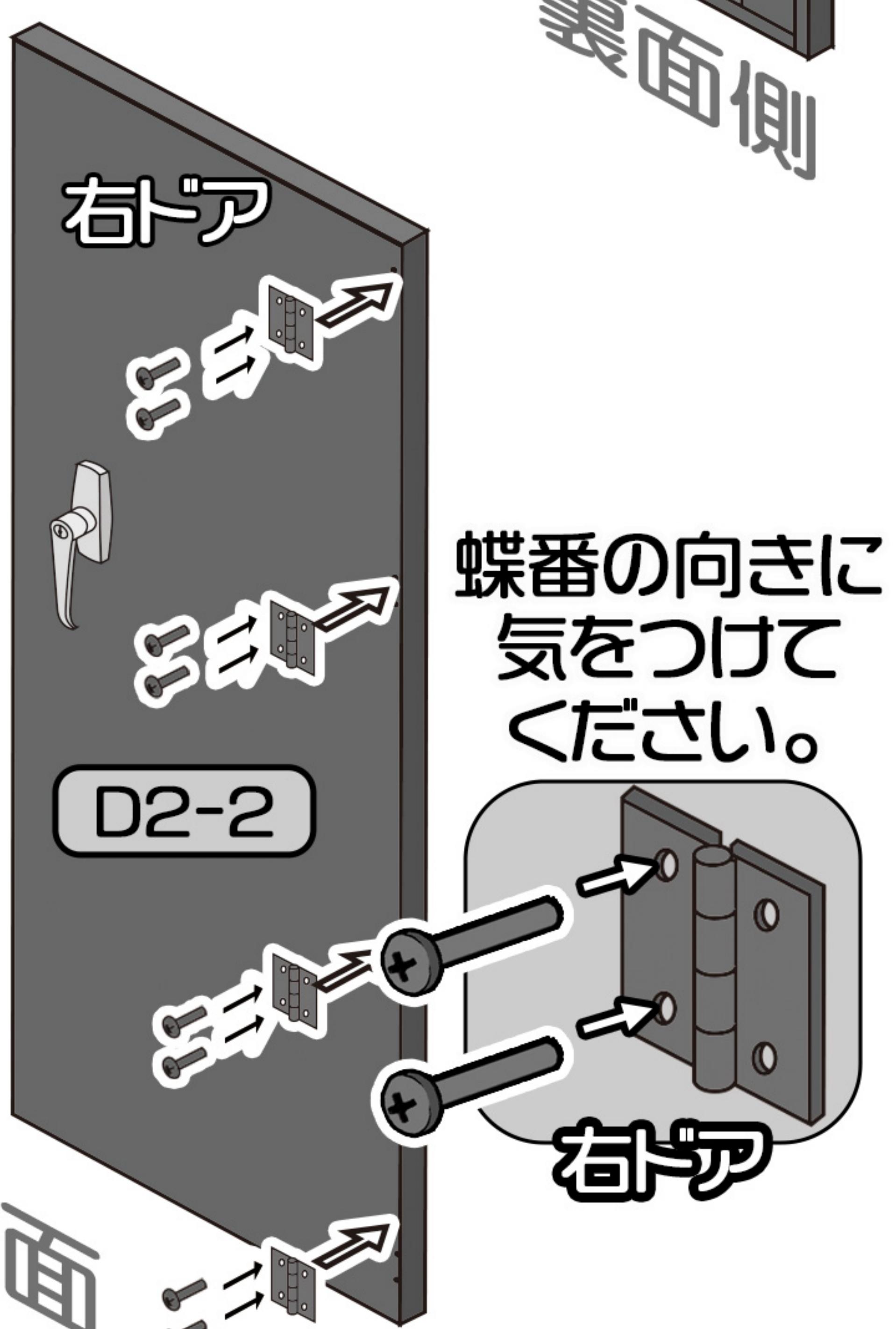
右ドア(D2-1)の取っ手(Y1)を
右ドア(D2-2)の取っ手(Y2)を
拡大図の手順で取り付けてます。



ドア左側にはドア端部分に
ストッパー(L1)を取り付けて
ネジ(b)で固定します。

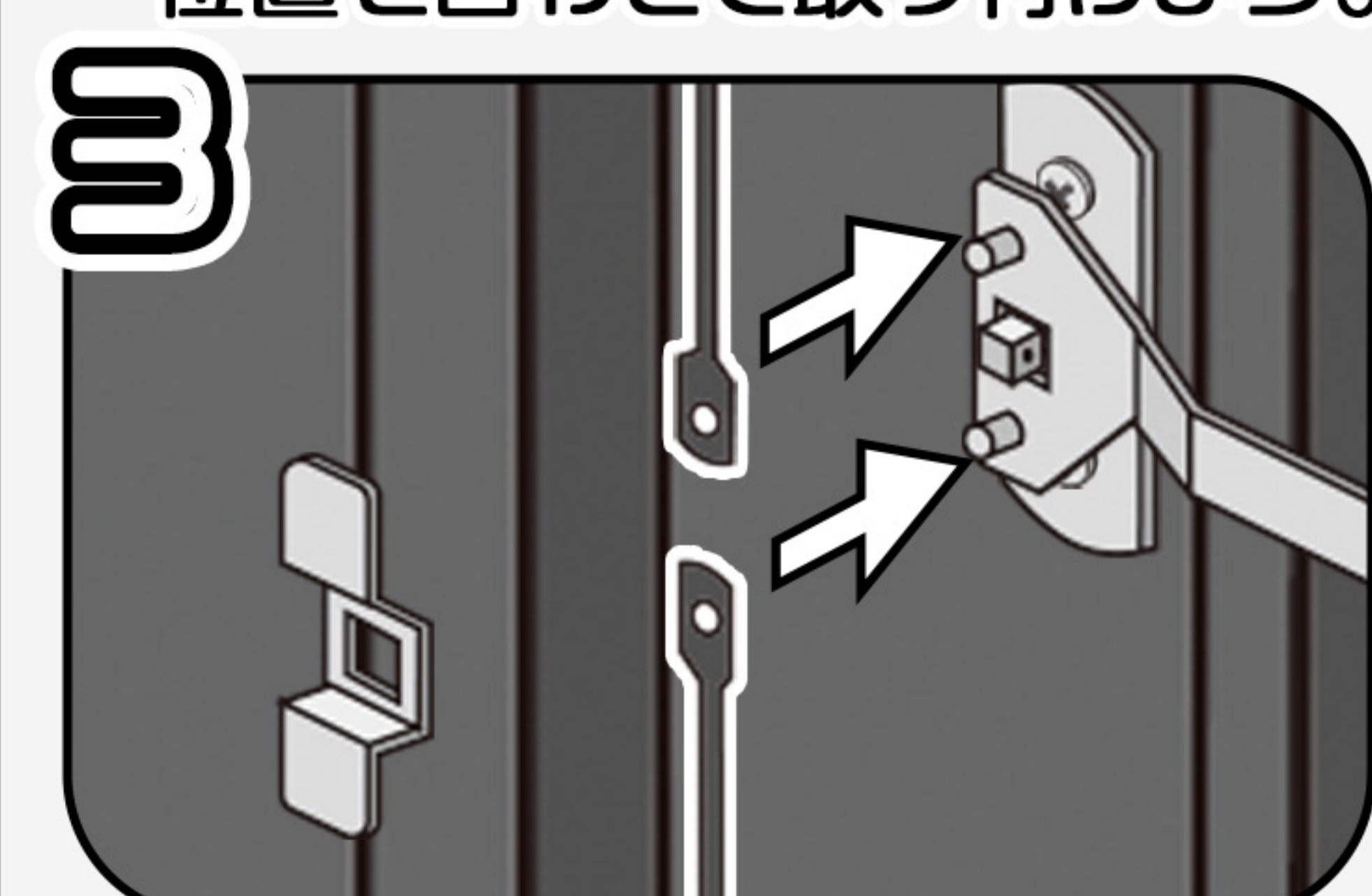


ドア両端8ヶ所に
蝶番(j)を取り付けます。
あいている穴に合わせ
ボルト(z)で取り付けます。



蝶番の向きに
気をつけて
ください。

取っ手(Y2)の 取り付け(手順)



基礎パーティの組み立て

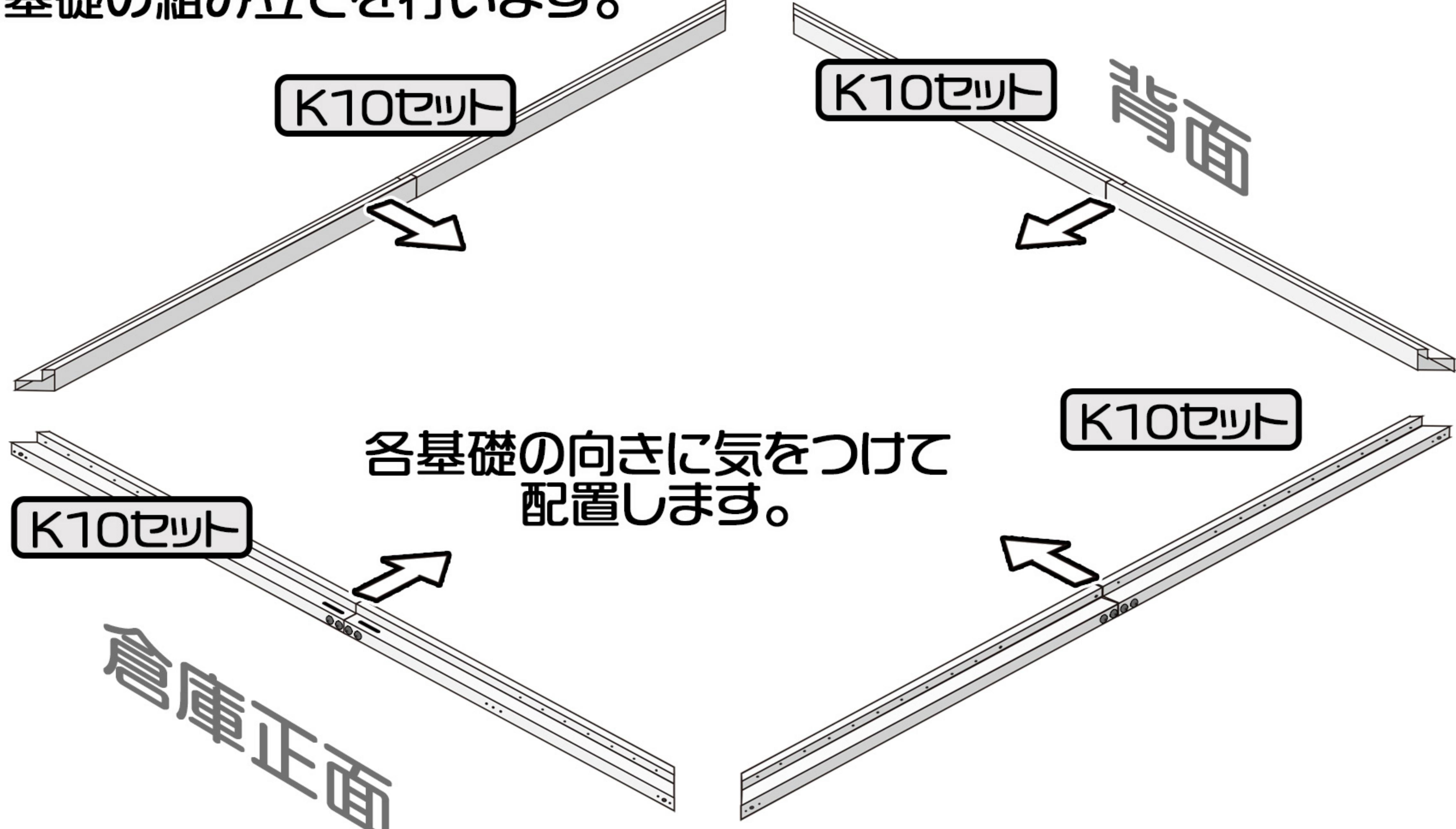
地面基礎と柱の組み立て

部品	番号	個数
	G1	4
	H2	2
	セット K10	4
	セット f	4
	b	30

前ページであらかじめ作ったものは
セットとして表示しています。
組み立て前に
部品のチェックをお願いします。

前ページで取り付けた
地面基礎の組み立てを行います。

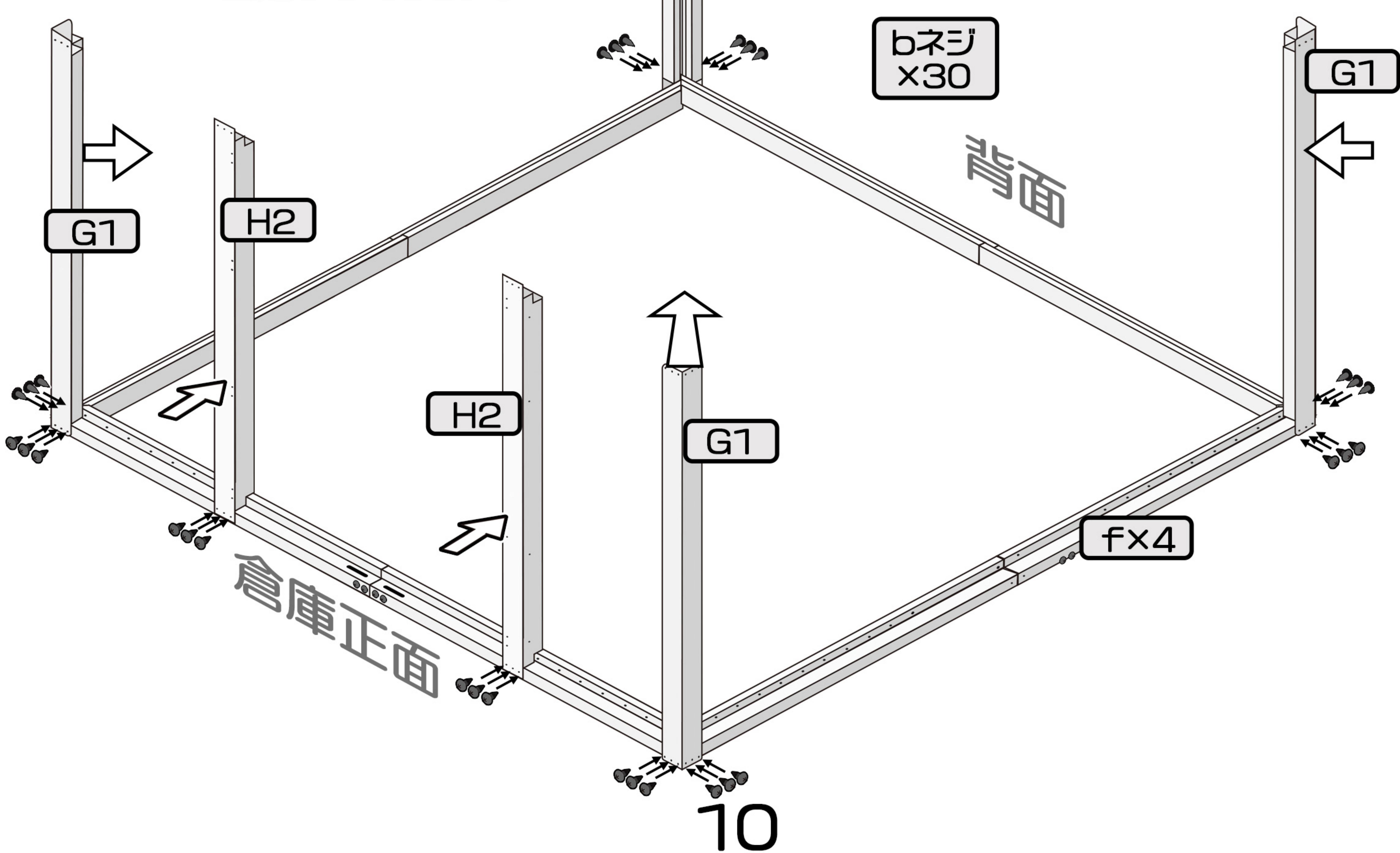
仮置きてK10の
地面基礎を並べます



各基礎の向きに気をつけて
配置します。

倉庫の外側に
アンカーを取り付ける場合は
下図のようにG1(柱)に
アンカーベース(f)を
つけてネジ(b)で
固定してください。

地面に置いた基礎パーティに
四方柱パーティ(G1)
と扉取り付け用柱(H2)を
穴の位置に合わせて
ネジ(b)で固定します。

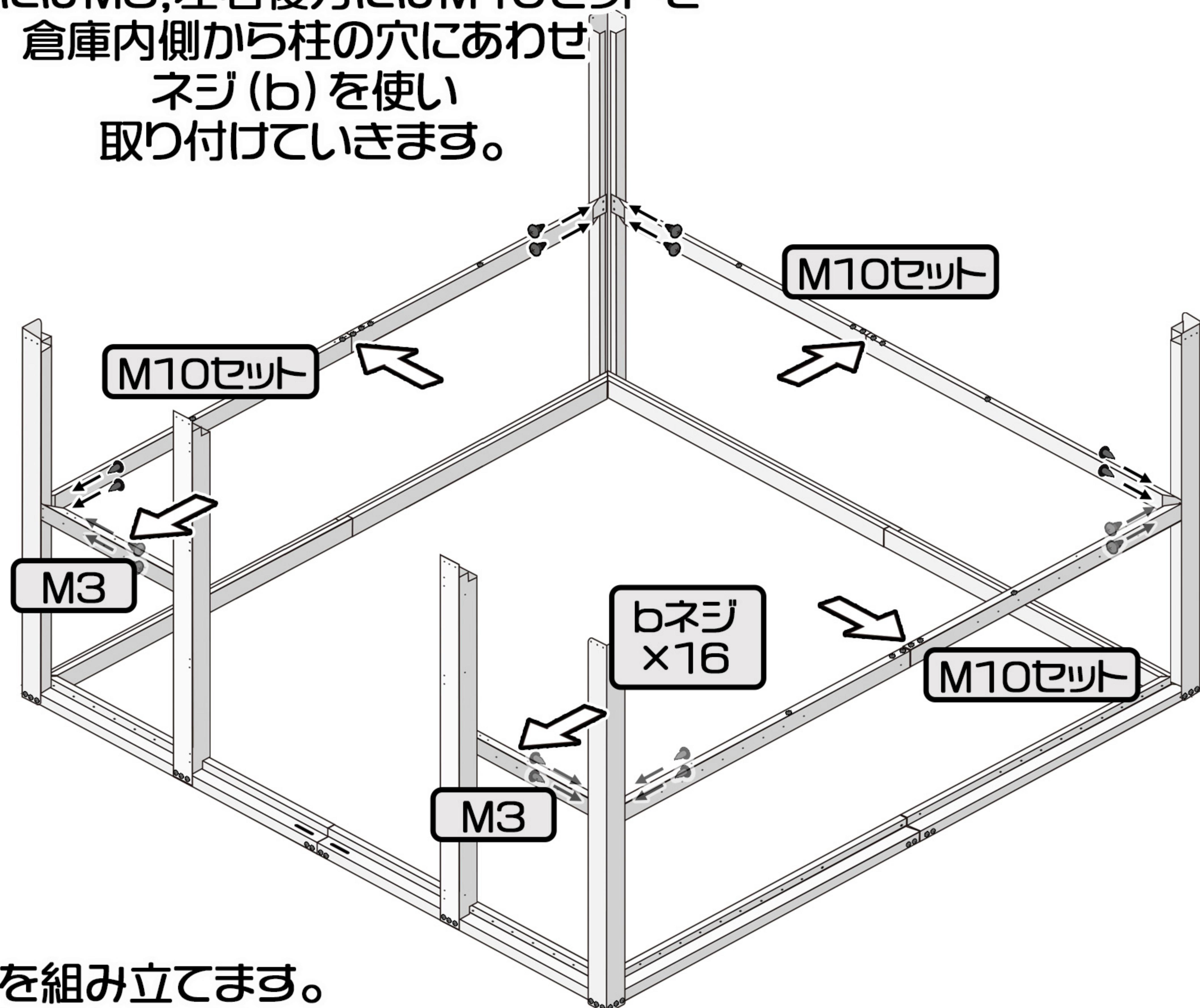


補強パーティ・屋根基礎パーティの取り付け

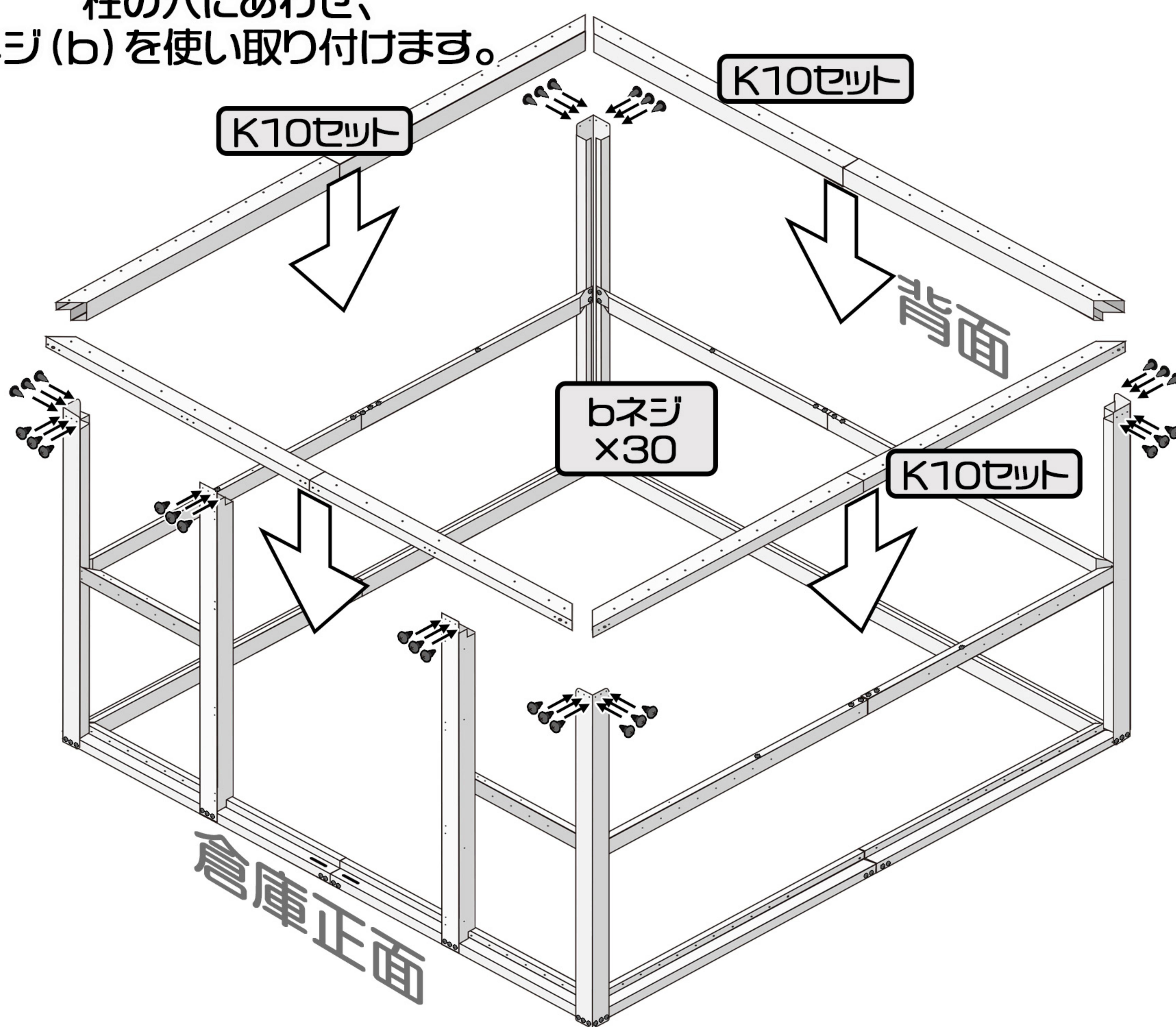
部品	番号	個数
	M3	2
	セット	
	M10	3
	セット	
	K10	4
	b	46

前ページであらかじめ作ったものは
セットとして表示しています。
組み立て前に
部品のチェックをお願いします。

補強パーティを取り付けます。
正面にはM3、左右後方にはM10セットを
倉庫内側から柱の穴にあわせ
ネジ(b)を使い
取り付けていきます。



屋根の基礎パーティを組み立てます。
K10セット(正面・左右・後方)を
柱の穴にあわせ、
ネジ(b)を使い取り付けます。



切妻と補強バー・A1パネルの取り付け

部品	番号	個数
	Q10-12	
	Q10-22	
セット	V10	1
A1	10	
b	184	

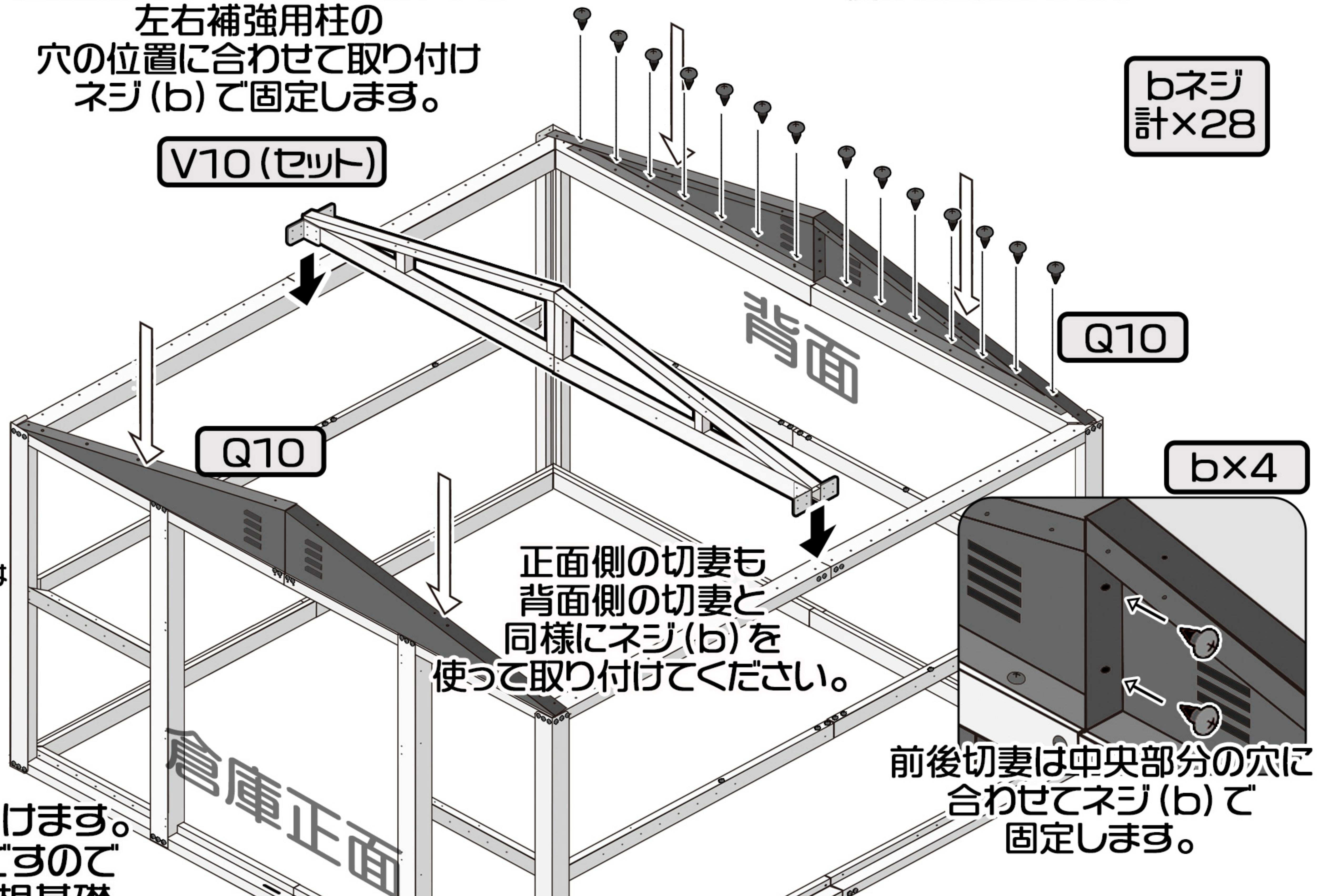
前ページであらかじめ作ったものは
セットとして表示しています。
組み立て前に
部品のチェックをお願いします。

屋根補強バー(V10セット)を
左右補強用柱の
穴の位置に合わせて取り付け
ネジ(b)で固定します。

V10(セット)

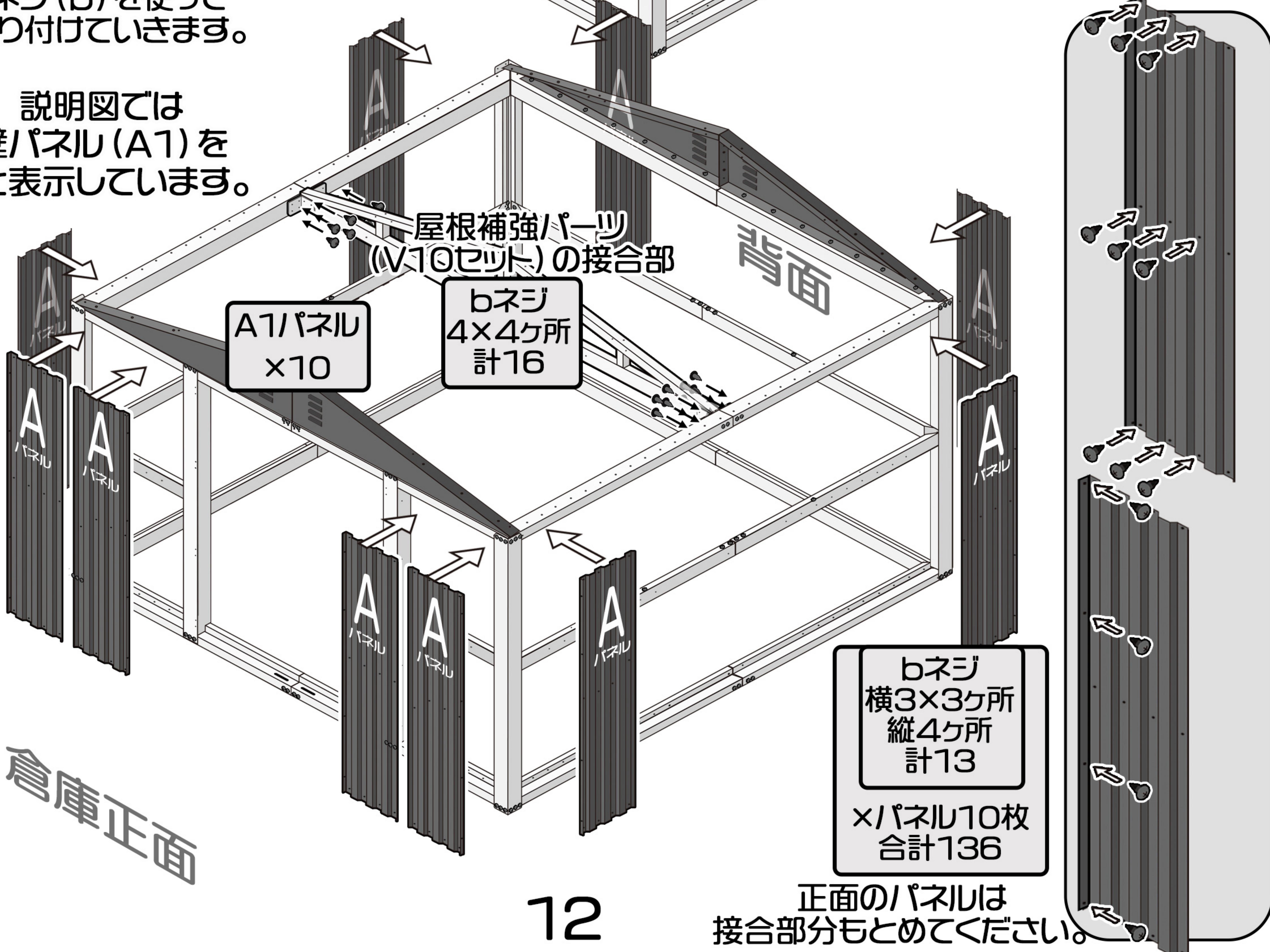
切妻(Q10)を屋根基礎バーの
上部穴に合わせてネジ(b)を
使って固定します。

bネジ
計×28



パネル(A1)を取り付けます。
柱と隣接するパネルですので
柱部分と地面基礎、屋根基礎、
補強バーの穴に合わせて、
ネジ(b)を使って
取り付けていきます。

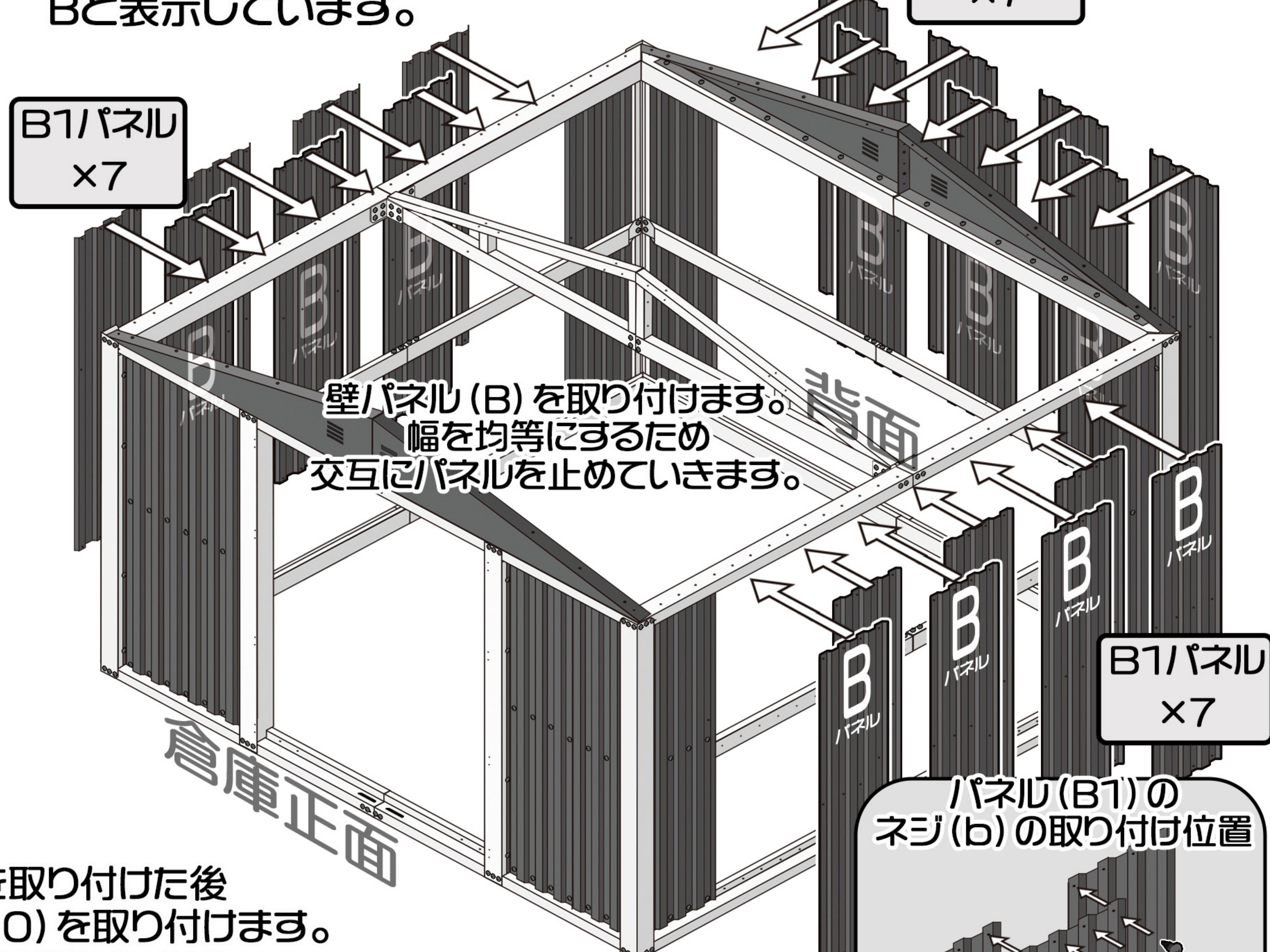
説明図では
壁パネル(A1)を
Aと表示しています。



壁パネルと屋根補強バー・扉の取り付け

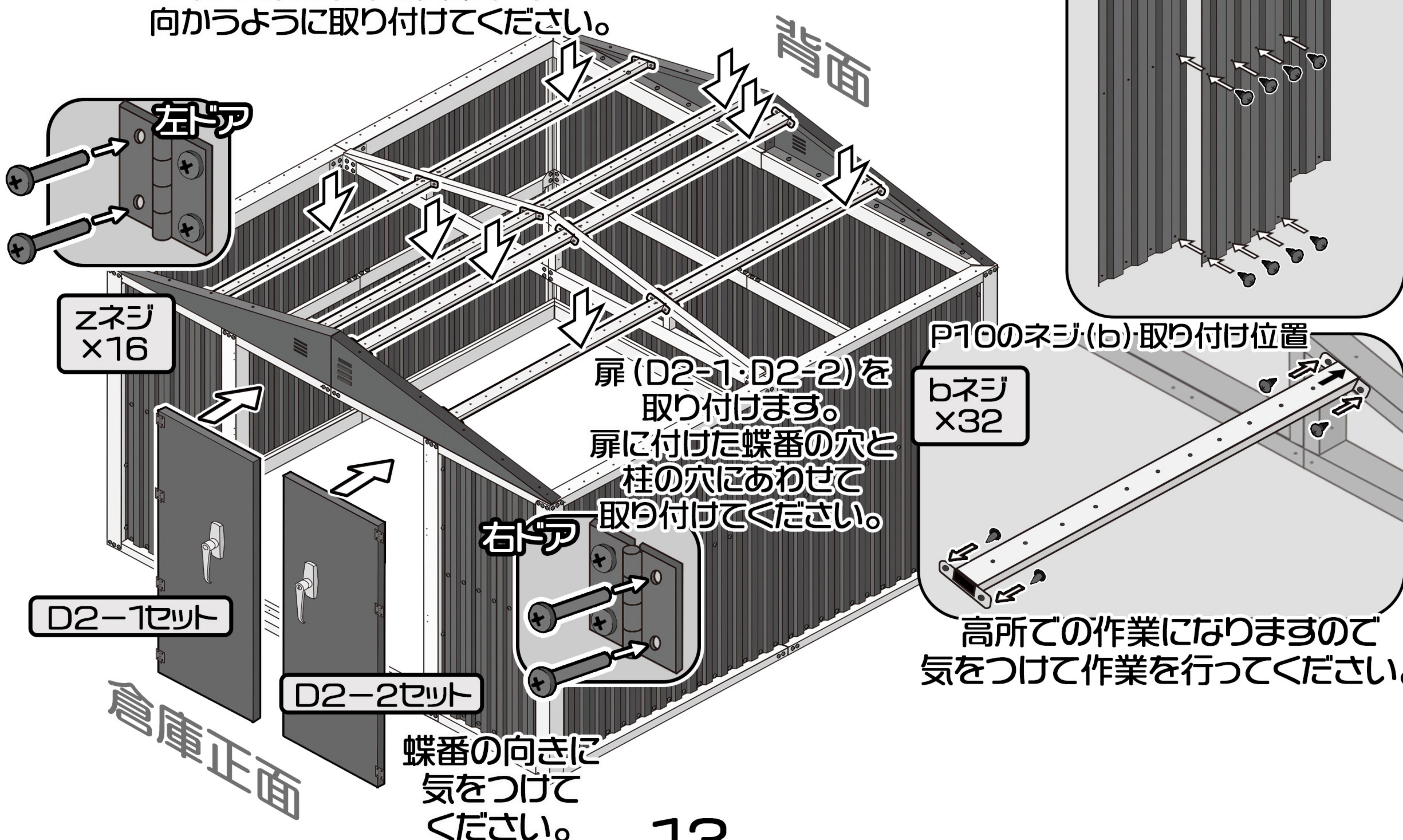
部品	番号	個数
	B1	21
	P10	8
セット	D2-1	1
セット	D2-2	10
Z	Z	16
b	b	230

説明図では
壁パネル(B1)を
Bと表示しています。



前ページであらかじめ作ったものは
セットとして表示しています。
組み立て前に
部品のチェックをお願いします。

壁パネルを取り付けた後
梁・補強バー(P10)を取り付けます。
切妻と屋根補強バーの
穴に合わせて固定してください。
(V10)に(S)の矢印(→)が
向かうように取り付けてください。



屋根パネルの取り付け

S-F10パネル×4

部品	番号	個数
	S-E10	18
	S-F10	4
	e	180
	b	180

組み立て前に
部品のチェックをお願いします。

屋根パネル (S-E) を
取り付けます。

重なる部分に気をつけて
梁と屋根基礎の穴に合わせて
ネジ (b) とワッシャ (e) で
固定していきます。

説明図では
屋根パネル (S-E10) を
Eと表示しています。

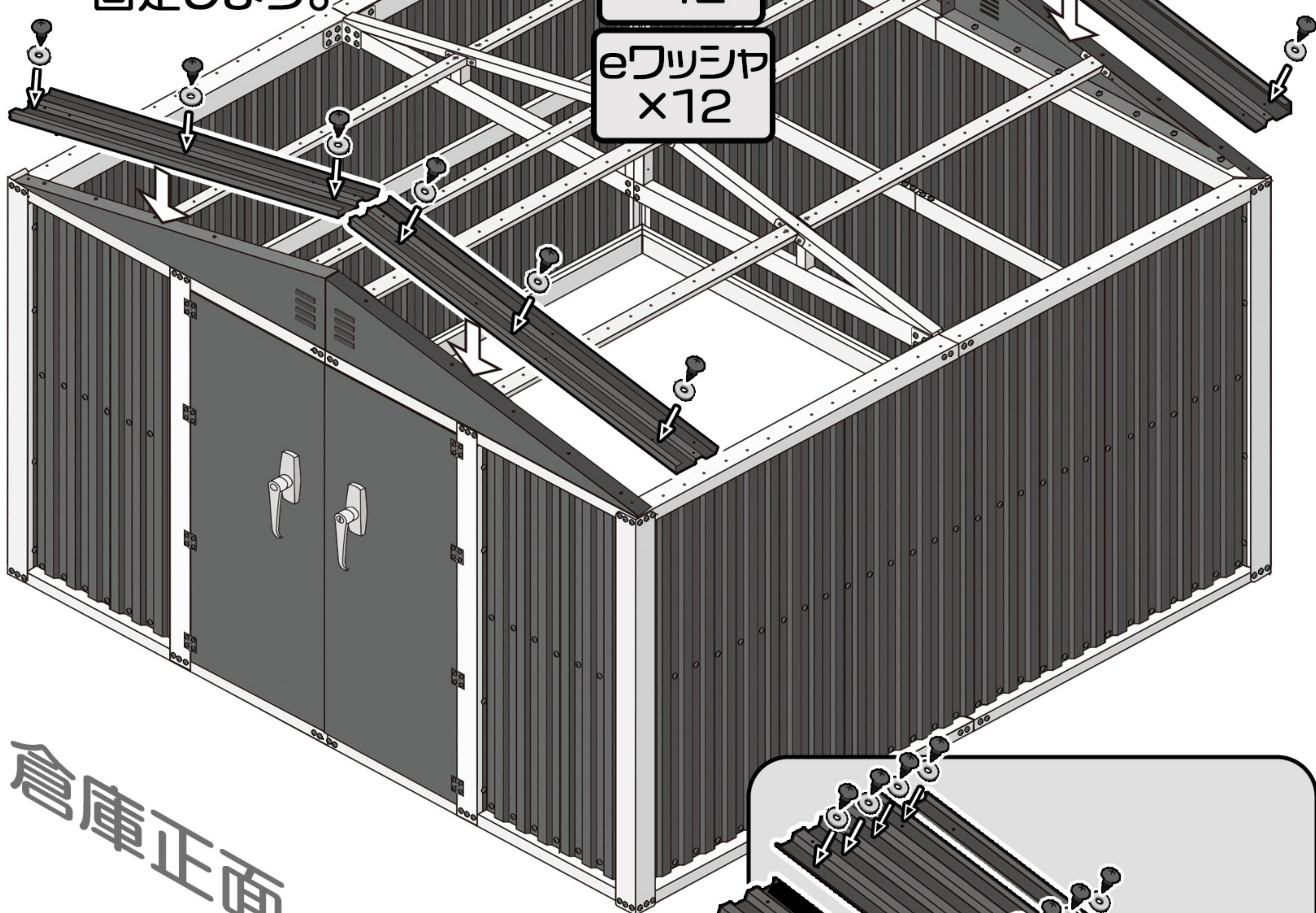
S-Eパネル×18

倉庫正面

屋根端パネル (S-F10) を取り付けます。
切妻の穴に合わせて
ネジ (b) とワッシャ (e) を使用して
固定します。

bネジ
×12

eワッシャ
×12



bネジ
×168

eワッシャ
×168

パネル (S-E) のネジ (b)
ワッシャ (e) の取り付け位置

背面

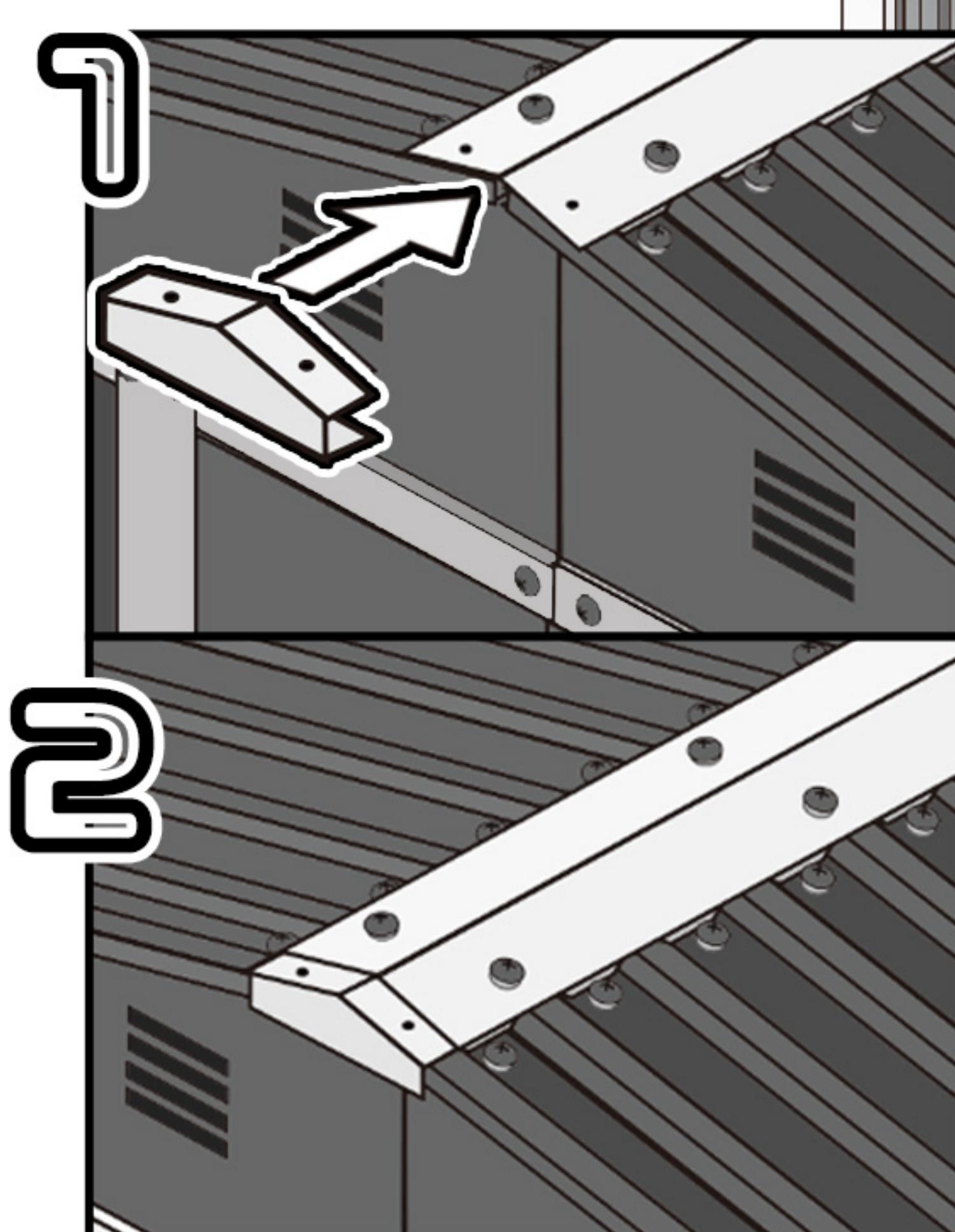
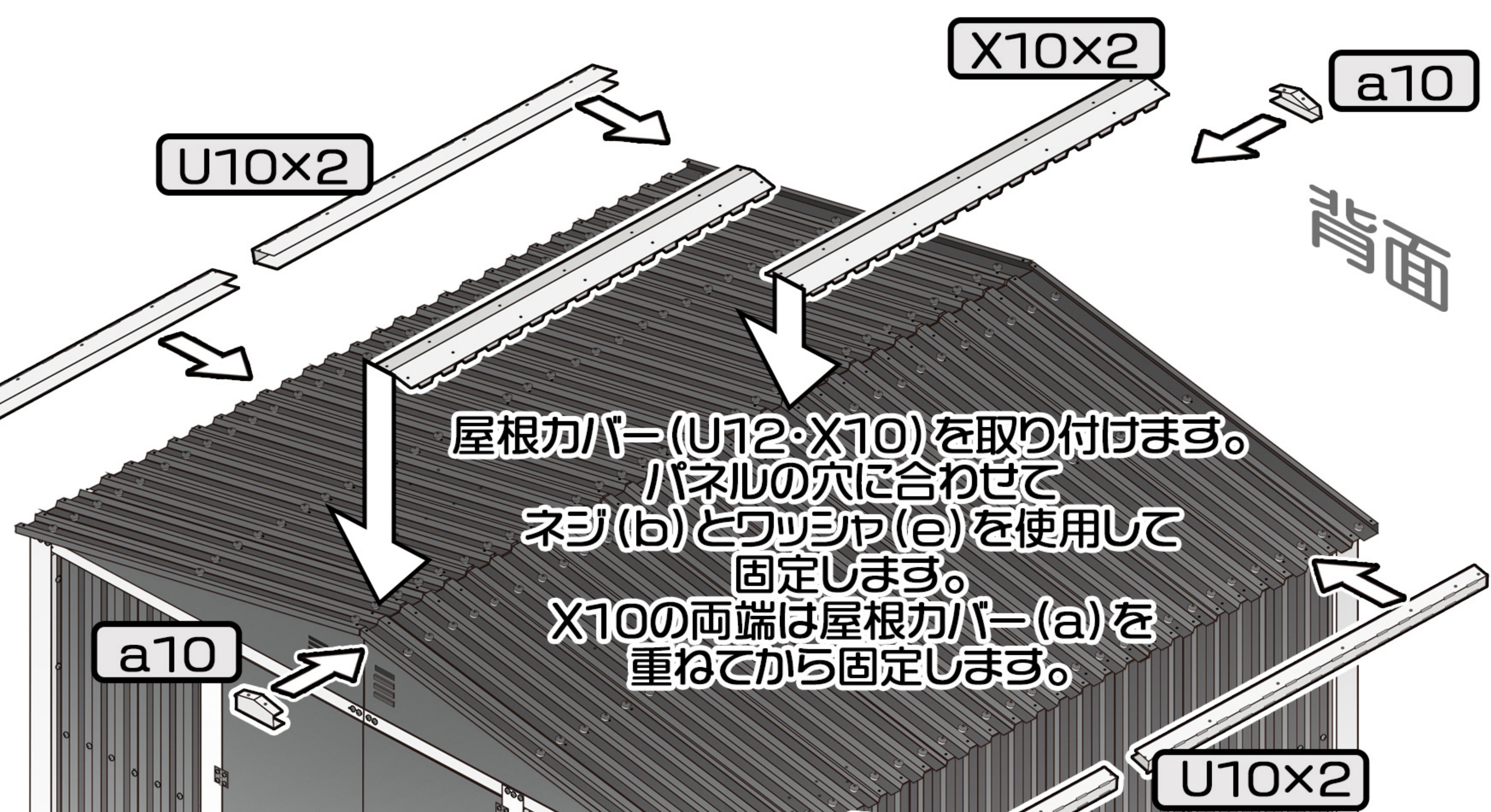
高所での作業になりますので
気をつけて作業を行ってください。

倉庫正面

屋根カバーの取り付け

部品	番号	個数
	U10	4
	X10	2
	a10	2
	e	52
	b	52

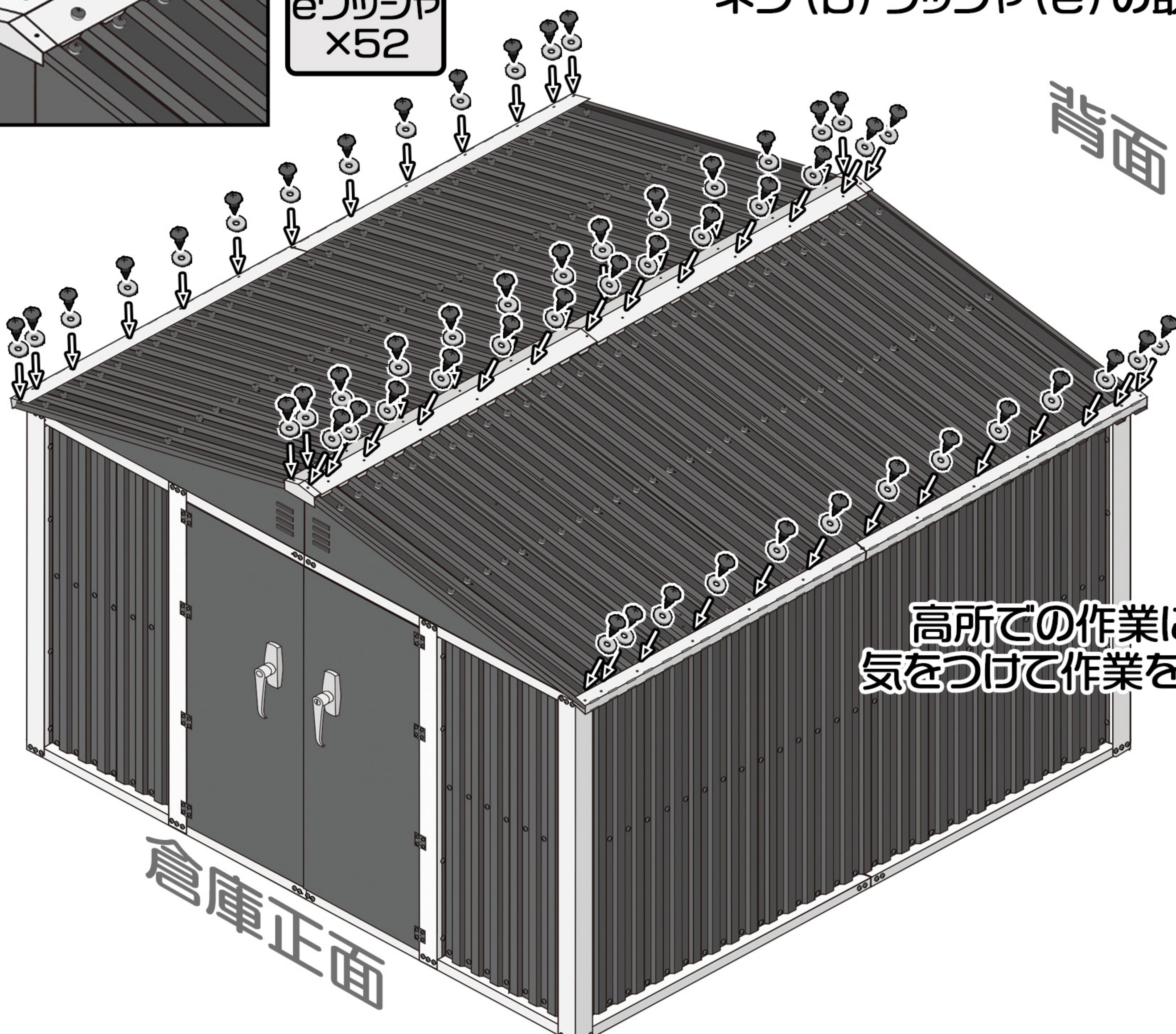
組み立て前に
部品のチェックをお願いします。



bネジ
×52
eワッシャ
×52

屋根カバー(V)取り付け後
屋根端カバー(A)を重ねます。
穴の位置を合わせて
ネジ(b)とワッシャ(e)で固定してください。
反対方向も同様に取り付けてください。

屋根カバーの
ネジ(b)ワッシャ(e)の取り付け位置



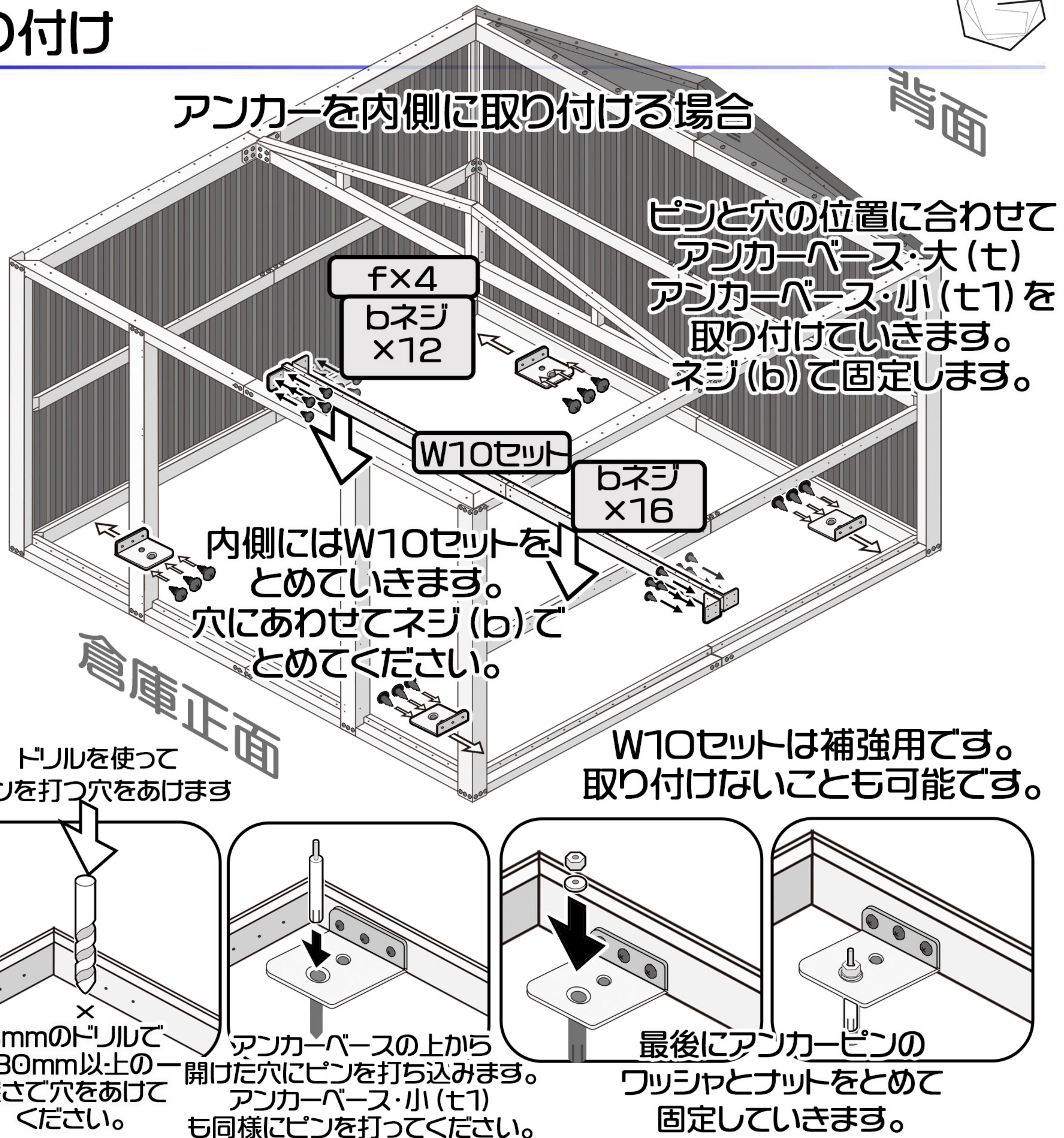
アンカーの取り付け

部品	番号	個数
	f	4
	c	4
	セット W10	1
	b	28

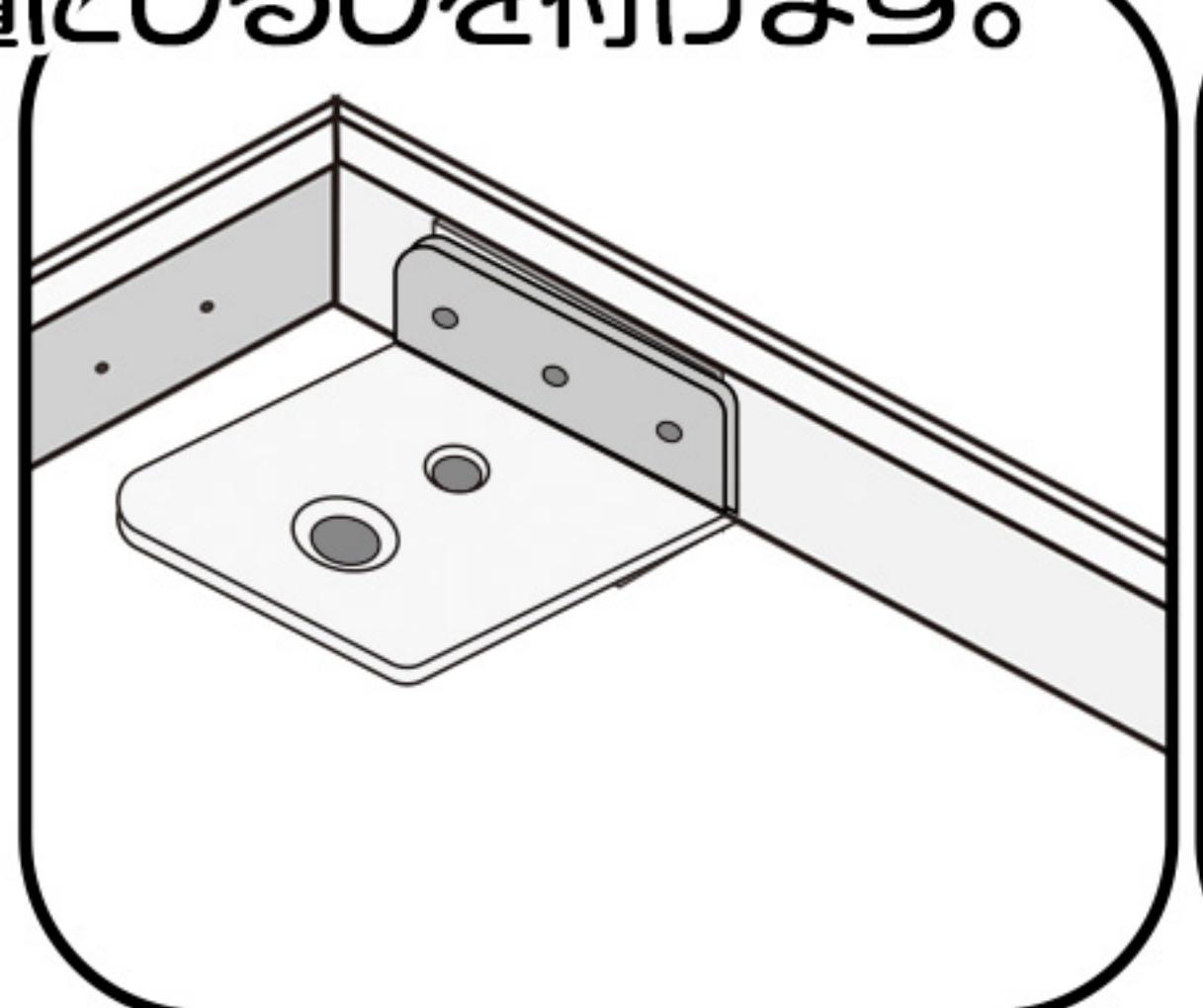
組み立て前に
部品のチェックをお願いします。

アンカーを内側に取り付ける場合

背面



あらかじめ取り付ける
アンカーの位置にあわせ
アンカーピンの穴を開ける
位置にじるじを行ないます。



ドリルを使って
ピンを打つ穴を開けます

× 8mmのドリルで
80mm以上の深さで穴を開けて
ください。

アンカーベースの上から
開けた穴にピンを打ち込みます。
アンカーベース・小(セ)も同様に
ピンを打ってください。

W10セットは補強用です。
取り付けないことも可能です。

最後にアンカーピンの
ワッシャとナットをとめて
固定していきます。

アンカーを外側に取り付ける場合

c×2

アンカーベースに上図のように
アンカーピンをとめていきます。
内側にはW10セットをとめていきます。
穴にあわせてネジ(b)でとめてください。

W10セット
bネジ
×16

c×2

(注意) 倉庫内側を
W10セットで止める場合には
真ん中に段差ができて
床板等を使用してください。
W10セットは補強用です。
取り付けないことも可能です。

これで組み立ては終了です。
お疲れ様でした。